新京日日新聞
夕刊
七月二日

兩日中支那側へ
嚴重抗議發せん
背後に黨部の存在確認さる
新生不敬事件重大化

【上海一日發國通】週刊雜誌「新生」の不敬事件は果然事件の背後に黨部の現存する事が確證せらるるに及んで更に重大化するに至り日本大使館當局は眞相を詳細調査の上本省に上申すると共に糺彈の具體策に就て最も愼重なる態度を以て考究中であるが、一兩日中に日本帝國代表として支那側に對し嚴重なる意思表示あるものと觀らる

漁業條約改訂問題
ソ聯側回答來る
日本の提案は原則上承認

【東京國通】日ソ漁業條約改訂の日本側の覺書に對しソ聯側は廿八日の酒句カズロフスキー會談の際にもに左の如く回答してきた
一、漁區安定の方針に就ては
本の提案は原則として承認し、廣田カラハン協定の延長と認めるがその年限は日本側主張の十二年には賛成出來ぬ、交渉範圍は日本側提案事項を中心とする
一、競賣制度の廢止に就ては回答せぬ
り大田大使へ訓電し第三回酒句カズロフスキー會談を行はしめる豫定であるソ聯側は相當歩み寄りを示して居るが延長期間は三年乃至五年を固執してゐるようで交渉成立迄には相當時日を要するものとみられてゐる

樞府定例本會議

【東京國通】樞密院では天皇陛下の御親臨を仰ぎ三日午前十時より定例本會議を開催
一、日滿經濟共同委員會設置に關する協定締結の件
他九件上程、荒井委員長審査委員會の審査の結果を報告可決する筈

岡崎長老
久原氏訪問
近く總裁と會見

【東京國通】政友會の岡崎長老は一日午後三時半久原房之助氏を訪問午後六時辭去したが、岡崎氏は先月歸京以來黨内有力者の意向を聽取したので近く鈴木總裁に對し情勢を報告し、黨の更生策に就き懇談する筈である、而して大体現狀の儘鈴木總裁を中心に結束を圖る以外に他なしと爲し近く長老懇談會を開始し此旨に就き申合せを爲すものと觀られる、岡崎氏は左の如く語る
先日久原氏が和歌山へ見舞つて呉れたので答禮の爲訪ねたのだ、近く總裁に情勢を報告し懇談したいと思つてゐる、目下のところ格別の案もないので現狀の儘で結束を固め黨の方針に基き邁進する事とならうが總裁更迭其他の噂で地方黨員中不安に思つてゐるものもあるので之を一掃する爲長老懇談會を開き一致團結して一路邁進せんとの申合せを爲すやうになると思ふ

眞崎大將等に
秘露から勳章

ペルー共和國では眞崎前參謀長以下陸軍將校七氏に對しペルー陸軍の發達に貢獻せし功勞の爲め同國勳章の贈呈式が二十八日午前十一時から東京公使館で行はれた

陸軍省明年度要求
六億圓突破せん
大藏省との折衝注目さる

【東京國通】陸軍省は三日豫算省議を開き十一年度豫算に計上すべき既定經費及新規經費につき考究することゝなつたが、明年度要求額は
一、基準豫算二億五千四百萬圓
一、滿洲事變費一億四千萬圓
一、資財整備費約一億圓
一、航空及び防空充實新規計畫初年度分約一億圓
一、兵備改善其他約二千萬圓
で六億圓を超えるものと觀られるが、陸軍の意向としては軍備豫算の充實は滿洲國の現狀並に現下國際情勢の重大性に鑑み絶對不可缺であるとし强硬態度で臨んでゐるから、最後的決定迄に大藏當局との間に相當波瀾曲折があるものと觀られる

眞崎、松井
兩大將參内
檢閲情況奏上

【東京國通】陸軍本年度特別檢閲使眞崎、松井兩大將は一日午前十時宮中に參内表御座所で　天皇陛下に拜謁各管下の檢閲狀況を委曲奏上、午前十一時より非公式軍事參議官會議を開き檢閲の結果を報告し正午豐明殿にて閑院參謀總長宮殿下を始め奉り檢閲使、林陸相、次官、各軍事參議官一同に御陪食を賜つた

海軍辭令

【東京國通】一日發令された海軍辭令は左の如くである
大使館附武官　海軍大佐　戸苅隆始
命歸朝
軍令部出仕兼海軍省出仕　海軍中佐　山田定義
補フランス在勤大使館附武官
海軍佐官級一部異動は一日發令されたがその中支那關係の分左の如くである
上海海軍特別陸戰隊參謀兼第三艦隊司令部附　海軍中佐　小暮軍治
補横須賀鎭守府參謀
吳鎭守府參謀　海軍中佐　大杉守一
補上海海軍特別陸戰隊參謀兼第三艦隊司令部附

ムツソリーニ首相との
會談顚末報告
英下院のイーデン氏

【ロンドン一日發國通】無任所相イーデン氏は一日午後の下院に臨みパリー及ローマ訪問に就き初めて公式發表を行つたが、特にムツソリーニ首相とエチオピア問題に就き懇談を重ねた點に言及し
余は英國政府の最後的解決方式としてエチオピアに對し英領ソマリランドの海峽接續地域を與へてエチオピアに海港利用の便宜を與へると共にエチオピアをしてイタリー政府の要求を或程度まで容認せしめるにあつたが、ムツソリーニ首相は飽くまで第三者の介入を排撃この最後的提案をも拒否した
と報告した

廿米レールを
新京附近にも試驗敷設

【大連國通】滿鐵側昨年度南關嶺大房身間五キロの區間に試驗的に敷設した百ポンド廿メートルのレールは列車の動搖を防ぎ衝撃感を少くする等非常な好成績を收めたが本年度は更に新京附近の十家堡、郭家店間五キロの區間に同樣廿メートルレールを敷設し主として夏期、冬期の氣温の差に伴ひレールの伸縮による遊間（レール接續點）を技術的に試驗中である、此の試驗は冬期に於ける南滿と北滿の氣温の差による遊間距離も合せて試驗し將來全線に廿メートルを使用する際に於ける參考に供するものである

蔣大使陸相訪問
五日歸國

【東京國通】駐日支那大使蔣作賓氏は來る五日東京發歸國

北支警備の
凱旋部隊入京

川、札幌、佐倉の各部隊は二十七日午前六時五十五分東京驛着凱旋二重橋を參拜それ／＼原隊に向つた、寫眞は宮城前の凱旋部隊

北支警備の重任果して第一師團管下の東京部隊並に旭

する事となつたので之に先立ち一日午後二時林陸相を訪問歸國の挨拶を爲すと共に陸軍の對支方針を打診會談廿分にして辭去した、林陸相は右會見に於て「日支國交の調整は我方の希望する處であるが支那側の對日態度是正が根本問題であつて排日運動の全面的撤廢により意を披瀝され度い」と陸軍の所信を率直に述べた

神兵隊事件は
内亂罪
大審院に移さる

【東京國通】殺人未遂が内亂罪で司法部が豫審終決決定の意見書を提出するため幾多の困難を生じた例の神兵隊事件は其後係りの佐野檢事が意見書を起草してゐたが一日午前脱稿した、それによると六十三名の内五名は除外されて五十八名一括して内亂罪として豫審判事の手を脱離し特別裁判として大審院に事件は移される筈である

道路改修で
窮農の救濟に
民政部の新規計畫

民政部では東邊道治安維持並に産業開發上道路改修の必要に迫られ康德二年度豫算に於て改修費三十五萬圓を新規要求その他、本溪湖太子河橋梁寛安東鐵安橋同、德惠縣驛馬橋同、延吉延平橋同等約五十萬圓を要求したが之等諸工事は成るべく地方民を使役して窮乏せる農民の救濟に資することとなつた

于軍政部
大臣來哈

【ハルビン國通】二日江防艦隊司令部前の江岸に於て擧行される新鋭艦艇定邊、親仁二隻の命名式並に進水式列席のため軍政部大臣于芷山上將は一日午後二時五十分着列車で官民多數の出迎へを受けて來哈、北滿ホテルに入つた

拓務出張所長に
中村孝三郎氏

市内關東局新京取引所内にある拓務省新京出張員事務所では書記官今吉敏雄氏は本省に歸還拓務技師中村孝三郎氏が所長として駐在することゝなつた

米日爲替

【ニューヨーク一日發國通】一日の當地米日爲替は一仙高の二九弗一〇仙

その日く

□
吏の風紀弛緩は苦々しい限りのもの、ボーナス貰つた位で醉狂沙汰は余りにも淺間しい醜態、此麼奴には少し冷水でものませる要がある
□
故中村井杉兩烈士の遺骨今日五年ぶりの凱旋、全滿の夏草をなべて、此の勇士の靈に感謝の送別をおくる然し乍らその魂魄恐らくは永久に此の曠野に止まつて　此の國の將來を見守るであらう
□
滿蒙會商は延引、新生不敬事件は爆發せんとす、滿洲國の南北夏に入つて一層多端
□
加ふるに街の脅威線赤痢禍の猖獗停止する所を知らぬ有樣國都の面目は先づ衞生方面からの一新が望ましい
□
國防豫算は海陸合せて十億を遙かに昇る、國破れて山河ありでは困る、出來るだけの出費は國民の連帶責任でもせねばなるまい
□
此の國内外をあげて多端の時國務の第一線に立つ滿洲國官

人事往來

▲松村强一氏（滿電社員）一日午後來京國都ホテルに投宿
▲藤田繁氏（同）同
▲木城眞澄氏（會社員）同
▲木村正道氏（滿鐵消費組合員）同
▲羽野平三氏（海邊警察隊警務科長）同
▲羽入少將二日午前發大連へ
▲梅澤少佐同
▲井杉かよ子氏（無職）同
▲中村幸氏（同）同
▲津田中將（駐滿海軍部司令官）一日午後發ハルビンへ
▲御影池辰雄氏（關東局警務課長）二日午前歸京
▲星島二郎氏（代議士）二日午前發ハルビン經由歐洲へ
▲岡田伊太郎氏（同）同
▲佐藤庄太郎氏（同）同
▲永田良吉氏（同）同
▲西澤哲四郎氏（衆議院速記課長）同
▲高橋精一氏（安東取引所長）一日午後來京ヤマトホテル投宿
▲多木良三氏（多木肥料會社）同
▲水江寛三氏（大連會社員）同
▲齋藤五吉氏（京城、朝鮮日日新聞社長）同
▲市川正義氏（滿鐵）一日午後來京名古屋ホテル投宿
▲中城繁氏（同）同
▲高橋孝千代氏（福岡電氣會社取締役）同
▲安信孝良氏（大分縣日本電氣化學工業會社技師）同

團体

▲列國議會同盟會出席議員團五名二日午前九時二十分發歐洲へ
▲外人宣教師歐洲視察團三十八名二日午後十一時發歐洲へ
▲奈良縣鮮滿部隊慰問團三十名二日午後三時來京五日午前七時十分發南行
▲朝鮮弓道選手十八名三日午後十時三十分來京五日午前九時二十分發ハルビンへ

誤解された純情
若水絹子作
53　卒倒（三）

『さう。でも、私達これから直ぐ旅行する事になつてゐるの。お姉様、それでもよくつて?』
球惠は、また心の亂れさうになるのを抑へて言つた。
『いゝですとも。ご機嫌よく行つていらつしやい』
『さう』
かう云つてから、蘭子は直ぐ式服を旅装に替え始めてゐた。
球惠は、ソファの上からじつとそれを眺めてゐた。しかし、嫉妬の氣持ちは漸く薄らいでゐて従妹の、蜜月の幸福を祈つてやりたいやうな氣持ちが、ほのかに浮んで來てゐた。
藤田氏は披露の宴が終ると同時に、直ぐ踊り去るべき筈であつたが、球惠の容態を心配して再び控室へ入つて來た時は、丁度駈けつけた醫者と一緒だつた。
醫者が球惠の手をとつて、脈をみてゐるとき、
『どうですか、大したことはないんでせう』
と、醫者に訊いてゐた。
『輕微な腦貧血を起されたのですな。別に、大したことはありませんが、非常に衰弱して居られるやうです』
『明日から、動かして差支へありませんか』
と、藤田氏は、訊いてゐた。
『差支へありません。成るべく靜かにお歸りになつて、ご靜養されたらよいでせう』
さう云つて醫者は、簡單な處方箋を書いてから、
『では、お大事に……』
と、挨拶して歸つて行つた。
もう其のとき永見と蘭子の旅支度はすつかり出來上つてゐた。
二人は一寸と何か私語いてから球惠のところへ、暇乞をするべく近づいて來た。
球惠は、しづかにソファの上に身を起して、二人の旅装をまざ／＼と見た。永見は球惠の先刻の態度によつて、彼に對する球惠の氣持ちがあからさまに感じられたと見えて、球惠から直接の視線を避けるやうに、蘭子の後に寄り添ふやうにしてゐた
『お姉さま。では、あたし達失禮して行つて參りますわ』
と、蘭子が云つた。
『どうぞ!』
球惠は、ほのかに微笑をたゝえて云つた。それは、冷たい微笑であつた。彼女としては、久し振りのものであつた。
親類の者一同は、新郎新婦を東京驛まで送る事になつてゐた
しかし、蘭子の母は、球惠の身體を心配して、見送りに行くのを止めると云ひ出した。
『叔母さま、あたしもう大丈夫なんですから、行つて下さいましな。獨りで歸れますわ……』
と、球惠は努めて元氣を裝つてから云つた。すると蘭子が、
『あら、お姉さま、駄目よ。お母さんなんか見送つて下さらなくてもいゝのよ。お家までお母さんに送つて貰ひなさいよ』
と、球惠を勞はるやうに言つた
すると、藤田氏が口を出して
『滝川さんは私が送つてあげよう。蘭子さんのお母さんは、永見を見送つたはうがよい。それにタクシーなんかより、私の車のはうが、病人には揺らなくてよいだらう。どうだね滝川さん……』
今は、蘭子の母や親類の者達とゐるよりも、一層、他人である藤田專務と居るはうが、球惠にとつては、氣持が樂であつた

國務院工事を喰ふ 大林組の材料係
セメント三千袋を賣却遊興 領警署刑事に捕はる

滿洲國々務院新築工事の材料を胡魔化し數千圓を着服し榮華の夢に浸つてゐた不德義漢が端なくも新京總領事館署の慧眼に觀破され遂に逮捕された

滿洲國々務院の新築工事は新市街順天廣場に工費二百四十萬圓三年計畫にて昨年七月着手、爾來着々工程進捗し去る六月十日午後四時嚴肅な奠基式を擧行愈々本格的工事を開始したが本工事に要するセメント十二萬袋は官給とし施工には大林組が當つてゐるが同社材料係石垣八郎(假名)は大共運輸公司渡邊某と共謀し石垣は指定使用量一坪四十袋を三十六袋使用し一坪につき四袋づつ剩餘をつくり毎日の報告書には指定量を使用せる如く欺き渡邊をして市價一袋一圓六十錢のものを一圓にて賣却すべく交渉させ二千六百四十五袋二千六百四十圓を各方面に賣却し其の代金は石垣六分渡邊四分の割合に分配し榮華の生活を送つてゐたがいつしか新京總領事館署司法係谷口城口兩刑事の知るところとなり二日午前石垣、渡邊兩氏は遂に逮捕され目下嚴重取調べ中であるが取調べの進展に伴ひ事件は相當擴大する模樣である

兩烈士の遺骨 けふ沈默の凱旋
官民多數の奉送裡に内地へ

既報その一部を新京忠靈塔に納め永へに滿洲國の守護神として仰がるゝことになつた故中村少佐、同井杉特務曹長の遺骨は二日午前十時發あじあでそれぞれ遺族に捧持され故國に凱旋の途についたが、この日驛頭には無言の凱旋をする兩烈士を見送るため板垣參謀副長、筑紫參議、長岡總務廳長を始め日滿軍官民、學生多數の人出で雜沓を極めた

閑院參謀總長宮殿下に 陸相滿洲視察結果御說明

【東京國通】林陸相は一日午後二時半より約二時間に亘り閑院參謀總長宮殿下に滿洲視察の結果を詳細に御說明申上げたが種々御質問あつた趣である

遺骨を泊めた ―國都ホテルの美擧―

中村、井杉兩烈士遺骨の滯京中こゝにも現はれたうるはしい美談一つ――三十日午後、いまはなき主人公の遺骨を迎へて新京に着いた中村、井杉の兩遺族は直ちに中央通りの國都ホテルに投宿三十日一日の二日間、兩未亡人、及び遺兒三名は十疊及び八疊の部屋に、兩父その他附添人は八疊二間にそれぞれ二泊したが二日朝、宿泊料を支拂はんとしたが同ホテルでは

滿洲建國の礎石となつた兩故人の遺族の宿泊料が何で戴けませうか

と固く辭り兩未亡人及び三名の遺兒の分は無料、兩父、その他の分は二割引でうけ取り遺族を始め世話人たちもこのうるはしい國都ホテルの美擧に感激された、なほ同ホテル支配人千葉修一氏は語る

私たちがこうして安樂に商賣させて頂けるのも全くこの故人が滿洲帝國の礎石となつて護り下さるためです今日このお遺骨をお迎へした遺族のお方がお泊りになつたからとて何で宿泊料など戴けるものでせう、御不自由な點ばかりで甚だ恐縮してゐる位です

大連新興俱樂部 賭博事件公判

【大連國通】新興俱樂部賭博開帳被告事件續行公判は去る廿九日當時の俱樂部理事長井上信翁と常任理事森宣次郎兩證人の訊問に續き七月一日午前十時大連地方法院高橋裁判長、米田檢察官の係りで開廷檢察官の論告後左の如き求刑あつた

△懲役五ヶ月 元常務理事 今中　良
同 吉田　親數
元幹事 來村　琢磨
同 元理事 辻　慶太郎
同 赤塚　卿太郎
元幹事 武田　正吉
同 佐志　雅雄
同 齋藤　光廣
△懲役六ヶ月 堂元 仲　興成
同 周　双鎌
同 范　善亭
同 曲　永押
同 隋　信圃
同 陳　富齋
同 ターウエツポリヤコフ
△懲役四ヶ月 同 于　清源
堂元 孫　錫九
同 鄒　恒亭
同 林　濟忠
同 サムイルフエルトマン
下請人 崔　彬山

引續き元大連地方法院長森本豐次郎氏辯護士としての初の熱辯に入り正午先づ休憩更に二日間に亘り關係辯護人の辯論が所はれる

連侍從武官 外山本部隊長出迎へに

皇帝陛下には三日午後五時半新京到着の外山本部隊長出迎の爲連侍從武官を御差遣あらせられる、又張國務總理大臣は四日午後六時半から外山本部隊長を大和ホテルに招待し歡迎の宴を催す筈である

玉屋店員 集金携帶逃走

市內永樂町一丁目玉屋菓子店吉牟田榮一方店員本籍長崎縣生れ西原定雄(二五)は一日午前九時頃自轉車にて得意先を廻り掛賣代金約百圓位を集め午後六時頃になるも歸宅せず玉屋では始めて橫領されたこと判明警察に屆け出た

けさのあじあ 宛然靈柩車

けさのあじあは全く靈柩車の觀があつた、最後部の一等車には故中村少佐同井杉特務曹長の遺骨が安置され、次の二等車にはさる二十六日死亡の關東軍經理部技手故三宅久登枝氏の遺骨が鄕里に輸送され三等車にはさる五月中央通りの電柱に登つて作業中高壓線に觸れて死亡した電業公司工夫故加藤元信氏の遺骨が實兄に捧持され郷里振木縣へ還送された驛頭は中村、井杉兩士を送る關東軍在鄕軍人、國防婦人、在京學生その他三宅氏を送る電業公司社員等がいづれも喪章を附した國旗數旒が立並び珍らしくもまるであじあは靈柩車の樣であつた

九州關西 水害續々報
水害復舊に 萬全を期す大藏省

【東京國通】大藏省では今回の關西各地、北九州の大水害に就ては內務省の報告を待つてこれが復舊に萬遺憾なきを期する事となり諸般の準備を進めてゐる、而して大藏當局の善後措置として考慮されてゐるところは

一、被害の程度に依り第二豫備金を支出して應急處置を講ずる
一、地租營業稅の減免斷行
一、預金部資金の貸付に特別の考慮を拂ふ

等であつて更に十一年度豫算編成に就ても被害の判明を待つて復舊復興に關する相當額の豫算計上等に就ても考慮されてゐる

內務省 首腦部會議

【東京國通】內務省では再度九州關西を襲つた水害の被害甚大なので午前十時より首腦會議を開き應急對策を協議した、その結果各府縣には罹災救助基金を活用し土木復舊工事並に應急警備費に緊急支出をなし京都府上加茂、下加茂神社の被害調査完了次第第二豫備金支出を大藏省に要求の豫定である

八幡製鐵所の 被害僅少

【東京國通】日鐵發表―八幡製鐵所は多少の浸水工場を出したが作業に支障なし復舊費約一萬圓でさしたる被害なきこと判明した

加茂川水量減水

【京都國通】加茂川の水量は午前七時減水しはじめ出動中の急援隊も一旦引揚げた

福岡の雨は 坪當り九石一斗

【福岡國通】三日三晩降り續けた北九州の豪雨は福岡縣下が最も猛烈で久留米市は一時濁水の海と化したが此の三日三晩降り通して雨量の總計は福岡縣下に於て實に坪當り九石一斗といふ猛烈さであつた

水勢漸減 久留米市民蘇生

【福岡國通】久留米師團は危險に瀕する十萬市民を救助のため師團長は各隊長に待機命令を發し工兵隊を逸早く各地へ差遣久留米市周圍の防水作業に從事せしめた、かく午前七時に至り水勢漸く減じ久留米市は漸く危險狀態を脫した

福岡縣下の被害 約一千萬圓

【福岡國通】久留米市に次ぎ最も甚大なのは飯塚市を中心とする筑豐地方で浸水家屋約三萬戶、有名な筑豐炭坑は全部浸水した、福岡縣下の損害總額一千萬圓、浸水家屋六萬三千、田島浸水は五萬四千步である

久留米市 物資食料品缺乏 政府米の拂下げを要求

【福岡國通】一日に入つて筑後川、遠賀川はじめ各河川とも刻々減水しつつあり浸水家屋も床上より床下まで漸次姿を現はしてゐるがこれ等被害を蒙つた地方は物資食料品の缺乏に當面しつつあり縣當局はこれが善後策に狂奔してゐる、殊に久留米市の如きは外部より交通杜絶の爲物資の缺乏甚だしく米の如きは市內白米商の手持は廿俵しかないので政府米の拂下げを縣を通じて要求したに對し一日門司米穀事務所より係員を派し打合せをする處があつたから多分實現するものと見られてゐる

中元賞與に狂ふ
ボーナスを貰つて逆上するは禁物
實業部お役人が泥醉亂暴

滿洲國官吏はつい先頃ボーナスが轉げ込み七月一日からは半日勤務といふので盆とお正月が一度に來たやうな喜びやうだ、中でも獨身連中はこの時とばかり羽目を外して紅燈の巷にくり込んで景氣のいいところを見せてゐるが中には氣合がかゝりすぎて其の筋の御厄介になり涼しい地下室で醉ひざめの生あくびをかみ殺してゐる不心得者もある―本籍岐阜縣生れ滿洲國實業部商標局勤務古屋敏夫(二七)は六月十四日着任したばかりだが一日午後十時頃同僚と新京劇京にくり込み賞與祝ひと慰安會を兼ねて大いにメートルを上げ過日の運動會のことから同僚の一人と喧嘩をおつぱじめすし竹横の路上で大格鬪を演じてゐるのを警　の新京署員が通りかゝり注意するを古屋は得意の柔道二段をもつて片つ端しから警官に暴行を加へるので止むなく本署に引致したが、こゝでもさんざん暴れ廻り『廣石を呼べ 俺の親父は高等學校の校長だ君らに用事はないな』ど暴言を吐いてゐたが知らせによつて駈けつけた上役の連中から重々詫びを入れ二日午前二時やつと歸宅を許された

入場券自動 發賣機壞る

きのふから備へ附けた新京驛の入場券自動發賣機も機械の不完全か　旅客の無茶扱ひからか二日朝になつて早くも壞れ使用にたへず相變らず出札ガールの手で入場券を賣つてゐる

市街の日記

滿人貧困者へ 賣藥を施與

市內千島町一ノ一〇藥草熟氣療院主石田藤一氏は新京領事館警察署へ貧困な滿人に施與されたしと賣藥(價百卅圓)を寄托して來たので同署では本人の希望を容れ受托した

大塚製鞄店 新京に進出

大連唯一の大塚靴鞄店では新京進出を企圖し今般日本橋通り新京百貨店前に出張店を開設し全滿大賣出しを兼ねて特賣すると

文豪モラエス氏 追悼大法會

【德島國通】日本を愛し德島を懷しんで遂に同地で終焉を告げにポルトガルの文豪故モラエス氏逝いて七年、同氏の業績を顯彰する同氏七周年追悼大法會は七月一日朝德島公園に於て駐日ポルトガル公使イロテメロ氏、笠間駐ポルトガル公使をはじめ各國體代表出席の下に盛大に施行された參列者一同は次でモラエス氏の寓居を訪ひ文豪の偉業をしのび意義深き追悼の一日を終つた

防空献金 其他を協議

新京附屬地防護團では一日午後一時から地事所長室で各分團正副團長以上參集し防空献金並に近く着手する防護團の基金募集方法その他について協議した

新京商業學校 書記更任

新京商業學校書記窪田卯之助氏は今回新任大谷庄太郎氏後任に決定、二日同道關係所を更迭挨拶に歷訪した

中野五葉師作の 篆刻展覽會

大分縣佐伯海福寺住職中野五葉師は修禪の傍ら多年　刻に趣味を持ちこの作品は同好者から珍重されて居たが、今回滿鐵地方部からの招聘で沿線各地の精神講話を試みる、向三日より五日迄三日間入島通滿洲土木建築協會三階に於てこの作品二十數點の個展を開催することとなつた

電々チーム一行 挨拶に來社

大連電々野球團を引率して二日來京した寺島人事課庶務係長は小泉課員、鈴木主將野田捕手と才津本社總務部員に伴はれ挨拶に來社した

けふの銀相場

國幣對金票 [illegible]
鈔票對金票 [illegible]
國幣對鈔票 [illegible]
現大洋對鈔票 [illegible]

短刀を突刺し 馬車馬を殺す
電々會社員の狂氣の沙汰

一日午前十一時頃電々會社勤務平賀元內(二九)馬尻剌造(三五)の兩名が魚竹でしこたまメートルをあげ朝日通總領事館橫で馬車夫三不管生れ劉掌(二八)を呼び止め馬車に乘らうとしたが二人が餘りに醉つぱらつてゐるので馬車夫は體よく斷ると馬尻は「何を生意氣な」と所持せる刄渡三寸餘の短刀を馬の尻につき刺し馬は出血甚しく遂に斃死した屆出により領警署では直ちに平賀、馬尻の兩名を留置目下嚴重取調べ中であるが附近路上は鮮血で彩られ慘狀を呈してゐた

滿鐵社員會 臺灣震災義捐

新京滿鐵社員聯合會ではさきに台灣震災義捐金を募集中のところ總額七十六圓十七錢纏まつたので、近く社員會本部をへて屆けられる事になつた

オリムピック派遣選手 滿洲後援會生る
氷上選手の過半は滿洲出身

一九三六年獨逸で開催される第十一回萬國オリンピック大會の劈頭を飾る氷上競技は明年十一月同國ガルミツシユパルテキルヘンで擧行されるが同競技出場選手二十名中吾滿洲出身者は男女合して十一名が選ばれるが正に滿洲スポーツ界の誇りである、この選ばれた十一選手のため在滿同胞友志が萬國オリムピック派遣選手滿洲後援會を組織し日本スポーツ界のため、一つは滿洲青年女子の意氣發揚のため派遣補助金を調達することになつたが全市民奮つて贊助されたいとなほ選ばれた名譽の人々は左の諸氏である

男子スピード選手 河村泰男君(奉中出身)
補缺 南洞邦夫君(奉中出身)
アイスホッケー選手 庄司敏喬君(滿洲醫大出身)
同 平野　進君(滿洲醫大出身)
同 早間雅博君(滿洲醫大出身)
同 木下　裕君(滿洲醫大在學)
同 本間錦次君(滿洲醫大在學)
女子スピード選手 瀧三七子孃(奉天浪速高女在學)
同 梁瀨暢子孃(奉天浪速高女在學)
同 木谷妙子孃(奉天浪速高女在學)
監督 木谷辰巳君(早大出身)

內女子部女子スピード選手瀧三七子孃は市內吉野町二丁目料亭八千代事瀧竹三郎氏令孃である同孃を生んだ新京としても又誇と云はねばならない(寫眞は瀧孃)

東洋紡績 一部燒失

【大阪國通】一日夕刻大阪府下の東洋紡績株式會社工場乾燥室より發火、工場並に製品の一部を燒失した、損害約二十萬圓に上る見込

又もや 僞造銀貨

新京特別市興安大路三百二番地三共藥局店員高濱敏夫氏は一日賣上代金中から大正十三年銘五十錢銀貨の僞造一枚を發見して屆け出た

奉天の長春會 懷舊談に花咲く

奉天の長春會は既報の通り三十日午後六時半から霞町玉翠で開會、啓鎭山監督署長、白井鐵道事務所長、金丸取信事務、大民驛長、桝巴廳員、田中同囑託、高澤鐵道事務所庶務課長、釘宮國際運輸參事、染谷盛京時報社長、元長春驛勤務現鐵路局總務處長下澤五郎の諸氏出席、十時過ぎまで長春の懷舊談に花を咲かせた(奉天だより)

新京普通學校の 要望遂に容る
在外指定漸く實現

新京普通學校は從來滿鐵の寄附金および公費支出により經營され、各小學校、公學校同樣在外指定學校としての實現を要望されてゐたが去る五月一日附を以ていよいよ認可されることになり、森口校長以下職員十一名に對し近日それぞれ正式辭令が交附されることになつた、同校は從來地方事務所長が校長を兼任し、實際上校長の職にある森口氏は滿鐵の新京在勤であり、地方事務所長に代つて職を執つてゐたもので今度この不合理が除かれ、同時に敎職員は恩給關係その他一般並みに待遇されることになつたものである

電々チーム 滿洲國軍ハルビン兩軍對戰

大連電々チームは新京倶樂部と對戰の後つゞいて三日午後一時から滿洲國軍と西公園で對戰することになつた、なほ同日午後四時からハルビン軍を迎へ新京電業公司チームと對戰することになつた

軟式庭球部 鞍山へ遠征

新京軟式庭球部員は加藤常任幹事引率の下に六日午後九時卅分新京發鞍山に遠征、同地チームと對戰する事になつた

仙人掌

ナナのナナツペー帝キネの『ルンバ』のアトラクシヨンにルンバを踊るんだとて、張り切つてゐるが、ここのかほる孃常にも增してはしやいだりふさいだり穩やかならぬものを示してゐるので、訊ねて見たら、先日ボグラから物凄い相惚れの彼氏が來たんだ相で何しろあの調子でホールであらうと寢室であらうと鬪はずヌケヌケと惚氣ちらしてゐた事とて、此の半年ぶりの再會は氣が狂ふ程嬉しかつたらしくナナに行く連中は一時間もゐるとアタアタになつて、出て來てしまふ、此の暑いのに又、大したメイトルの上げようもあるもの

天氣と氣溫

明日の天氣 南西の風晴驟雨模樣
日の出 午前四時一分
日の入 午後七時二十五分
月の出 午前八時十一分
月の入 午後八時十八分
けふの氣溫 最高 三十一度六 最低 十六度八

觀劇の手引

羽左上演狂言の漫談的な紹介

▽勸進帳（一）△

「勸進帳」こそ實に國寶的存在であります、現代演劇史に於ても、明治二十一年四月井上邸で、明治天皇の天覽を忝ふしましたし、去る四月十日滿洲國皇帝陛下の御前演技の光榮に浴したことは、今更申上げる迄もなく、皆樣の御存知のことであります

この歌舞伎十八番「勸進帳」は天保十一年三月（九十五年前）に河原崎座で初めて上演されたもので、初代團十郎が元祿十五年二月（二百三十三年前）江戸の中村座で「星合十二段」といふ狂言で（作者は三竹屋兵庫即ち團十郎）武藏坊辨慶を勤め「星合」が「押合」だと云はれる程の大當りをとつたもので、七代目團十郎が之を三世並木五瓶に改作を依頼して上演したものです

羽左衛門

元來勸進帳の淵源は、謠曲の「安宅」で、淨瑠璃に色々御色されましたが歌舞伎としてはこの「十二段」が始めてで辨慶が義經と鄕の君の供として關へ來ると和泉の三郎が咎める、そこへ

朝比奈 が來て助けるのです、後、安永二年（百六十二年前）「御ひいき勸進帳」に安宅の關があつて四代目團十郎が荒事の辨慶を見せ大當りをとつたのです

階級意識の强い其の當時、能樂は俳優には見られないものとされてゐましたが、七代目團十郎は色々な轉手で度々觀てゐましたし（職人に扮裝して覗き見したといふ話もあります）泉館の中へ三味線を入れ新作事を交ぜたものに刺戟されて、この勸進帳も能舞台にしたので、所謂初めての松羽目物であります

この作者五瓶の子篠田金次が著した「五御耳袋抄」に次のやうなことが書いてあります

我童

この中幕、海老藏初めての勸進帳にて我が父並木五瓶これを仕組したり、われ十四の遊び盛りなれば判然とは知らねど父机に倚ひてより毎日のやうに海老藏宅へ呼ばれ相談ありしやに記憶せり、これは能を基礎にしたるは勿論なれどその頃の名人講釋師大陵南窓などが高座で讀みしものと見え度々兩人の宅へ訪れしことあり、就中南窓父はと

兄弟分 なりし土藏高能館と筋向ひの住居にありしかば、わが館より親しく見え、或る日南窓方より勸進帳のことを書きたる草稿五六枚來りしが、この料紙は藍紙にありければ、父立腹し、或る時わが館に南窓の失禮を咎めたる事あり、その故にや四五日たつて南窓自身父の宅へ來りて詫びて勸進帳の話をして歸りたり

又成田屋へ常に入り込みし鶴成といふ俳諧師も相談に加はりし事と思はる、やがて正本出來して節付振附とも相秘密に海老藏茸屋町の宅にてしたり、勸進帳は初め竹本を入れんともせしが長唄ばかりの方が賑かでよからんと遂に唄のみになりし、振附西川扇藏の苦心思ひやるべく、この時富樫（九藏）義經（八代目）四天王（岩獅、黑猿、赤猿、柿猿）皆常に海老藏愚顧の者ばかりなりし、これも大入りにて父五瓶、勸進帳の草稿ばかりも凡そ手紙にて五六十枚ありしがこれを成田屋に十兩位にて買つてもらはねばならぬと常に云ひゐたりこうして「勸進帳」は

總ゆる 劇的變化に富み完成にその要素を摘出してゐる芝居となりました、終始「忠」を以つて貫いたこの名篇は、新興滿洲國に齎す大きな暗示となるに相違ありません

テレンヒューとのんびりした片しやぎり、柝なしで幕が開きますと、正面の鏡板の前に長唄連中がずらりと並んでゐます、舞踊劇でこの舞台と山台との調和は、他の國に見ることの出來ない階調美を示します「月の都を立ち出でて」で寄せの合方になり、觀客はもはやこの序曲ですでに「勸進帳」に魅せられそうです

ラヂオ

三日（水曜）新京

（午前之部）

六、〇〇 建國體操（滿語）
六、一五 ラヂオ體操（大連） 引續き 入港船の御知らせ（大連）
六、三〇 初等滿語講座（奉天） 講師 秩父固太郎
七、〇〇 初等日語講座（奉天） 講師 近藏 喜助
七、二〇 全滿天氣豫報（大連）
六、二二 朝の音樂（大連） フルート、ビオラ、ハープの爲の奏鳴曲 ドビュッシー作曲 フルート モイーズ ビオラ ジノー ハープ ラスキーヌ
八、三〇 經濟市況（東京）
九、四〇 經濟市況（大連）
一〇、〇〇 料理獻立（奉天）
一〇、二〇 經濟市況（大連）
一〇、四〇 經濟市況（東京）
一〇、五九 時報（東京）
一一、〇一 經濟市況（東京及大連）
一一、四〇 ニュース（東京）

（午後の部）

〇、〇一 經濟市況（大連、引續新京）
〇、二〇 ニュース（滿語）
〇、三〇 建國體操（滿語）
〇、五〇 ニュース
二、〇〇 經濟市況（大連） 引續き 日用品値段（滿語）
二、二〇 婦人講座 婦女職實（第二講） 田曙氷
二、四〇 演藝（レコード）（滿語）
二、五〇 經濟市況（東京）
三、〇〇 ニュース（東京）
三、三〇 經濟市況（大連、引續新京）
三、五〇 ニュース（鮮語）
四、三〇 ニュース（鮮語）
四、四〇 演藝（鮮語）
四、五〇 ニュース（英語）
五、〇〇 子供の時間（大連） 學校劇 日滿說書 大連伏見臺公學堂 指揮 鳥居 先生
五、二五 氣象通報、番組豫告
六、〇〇 ニュース（東京）
六、二〇 政府公報（滿語）
六、三〇 講座「滿洲帝國產業之現況」（第三講） 林務行政之概要 實業部林務司林政科長 理事官 林 丙炎
七、〇〇 長唄 多摩川 唄 梅月 梅彌 唄 梅月 梅三 三味線 新杵 小春 三味線 新杵 一若 補導 杵屋勢七郎 新杵千代丸
七、二〇 ラヂオ風景（東京） とうちやん讀本 辰野九紫作竝演出 加藤精一 保瀨薫 木村正夫 三浦洋平 吉野光枝 飯島あや子 澤みや子 廣瀨澄子 その他大勢 音樂擬音等

ラヂオの御用は 東京無線 電四九二〇番

七、五〇 浪花節週間（第七日）（東京） 寬永武士羽賀一心齋 東 武藏
八、三〇 時報、ニュース（東京） 引續き ニュース
八、四五 ニュース、經濟市況 氣象通報、番組豫告（滿語）
九、〇〇 相聲 打白狼 劉玉鳳 杜元善
九、三〇 提琴獨奏（大連） 奏鳴曲 第四番 ヘンデ作曲 田島巳之助 洋琴伴奏 末光幸子 外三曲
一〇、〇〇 北滿の時間（露語）（哈爾濱）

死亡

▲渡邊彥三郎氏（日本橋通り七十九番地）四女滿洲子さん二十九日午後八時死亡

七月三日 水曜 庚辰 友引 開 箕宿 舊六月三日

●一白の人 小事に係りて大事を失ふ事あり金錢上注意 戌と壬と癸が吉
●二黑の人 遠大の計を樹て目前の小利に迷はざるに吉 甲と乙と丙が吉
●三碧の人 一攫千金の企ては大失敗に陷る着實を要す 乙と辰と庚が吉
●四綠の人 謙遜を旨として內外に接し同情を受くる日 庚と辛と戌が吉
●五黃の人 忠直溫和なれば一家は安樂なり飲食は注意 午と丁と未が吉
●六白の人 本業を勉むれば功果を結ぶ他事に迷ふ勿れ 辰と丙と未が吉
●七赤の人 闘爭加はり地位も名譽も高まるべき大吉日 丁と未と丑が吉
●八白の人 勞して功少なきも後日の喜びと讀むべき日 丙と丁と壬が吉
●九紫の人 運氣盛大の日光分に才力を發揮するに吉し 庚と戌と乾が吉

新京日日新聞
朝刊
夕朝刊共十二頁

外蒙側の不誠意 「つひに言語に絶す」

犬養測量手漸く釋放さる 關東軍大いに憤慨

二日午後當地に達した確實なる情報によれば去月二十三日ハイラステンゴール附近山中において測量中侵入し來つた外蒙兵のため不法にも外蒙內に拉致されて居つた犬養測量手は關東軍の嚴重な抗議の結果二十八日遠路を目隱しされたまゝハルハ廟南方國境附近に引摺られ來つてガンヂュル警察署員に引渡された、その際外蒙兵は『外蒙に不法越境した者を拉致したが兩國親善保持のため返還する』と述べたが、然るに測量機械などはなほ未だ返還されてをらない、引渡直前外蒙兵は言語不通の犬養測量手を恐迫して內容不明の蒙古文字の書面に署名せしめたが恐らく犬養測量班が外蒙領內に侵入して測量したることを强要して外蒙側の不法行爲を胡麻化さうとするものと想像され軍當局は外蒙側の不誠意に對し頗る憤慨してゐる

“新生”不敬事件で斷乎具體策決る

出先當局、外務省へ請訓

【上海二日發國通】舊東北系の反滿抗日煽動者一味の主宰にかかる週刊雜誌「新生」の對日不敬記事掲載事件は右不敬記事が中央黨部承認のもとに公然書店におくり出されたことが判明するに至るに及んで事態は一度重大化したが、有吉大使、磯谷陸軍武官、佐藤海軍武官、石射總領事ら出先當局首腦部は事件の重大性に鑑みて一日本問題に關し重要協議會を開き、斷乎たる具體對策を決定し直ちにこれを外務省に打電請訓した、回訓の到着をまつて有吉大使は今明日中に南京に赴き國民政府當局と正式交涉を行ふ筈である

日支關係は樂觀してよい

大連で土肥原少將語る

【大連國通】土肥原特務機關長は天津より長平丸で二日午前九時大連着遼東ホテルに投宿左の如く語る

北支に於ける今度の事件で黨部の諸勢力を一掃してしまつたので我々のみならず在住

支那 人も非常に喜んでゐる、と云ふのは宛然ゲ、ペ、ウの如き勢力が之迄跋扈して居た爲支那人でさへ政治上の意見を述べるといつ何者に聽かれ如何なる報復を受けるか判らぬやうな暗黑政治下にある如き陰慘な空氣に充ちてゐたのが、黨部の掃蕩に依り一轉して明朗な天下となり業務にいそしむ事が出來ることになつたからである、又事件の初めには天津軍の眞意を測り兼ねて若干不安もあつたらしいが、治安の恢復と日支以外には軍部に他意なき事も明白となつたので今では支那の要人連も非常に喜んでゐる、北支五省から黨部の勢力を一掃し去つた今後は經濟的活動も活潑となり面目を一新するであらう、今度のやうに一兵をも動かさずして此の好結果を得たことは喜びに堪へぬが、之も要するに事の起りが正義の發動であり且擧國一致の力强き賜と思ふ、察哈爾問題も無事落着したがその協定は事件に關する支那側の陳謝と責任者をどうするとか今後の

親善 關係について話し合つたもので從つて政治的意味はない、自分は今度の北支諸事件の結果を見て今後の日支關係も大部樂觀してよいと考へてゐる

尚同少將は三日のあじあで北行奉天に立寄り四日朝新京着軍司令官に報告する筈である

石本氏と會見

【大連國通】二日午前十時土肥原少將の招きを受け遼東ホテル二百十四號室に於て側近者を遠ざけ重要會談を遂げた石本滿鐵總務部長は會談一時間餘で午前十一時二十分辭去したが會談席上土肥原少將より時局鎭壓後の北支那事情に就き詳細說明あり、今後支那の事態に對應すべき軍の方針を述べて滿鐵の協力を慫慂したと確聞する、石本滿鐵總務部長は歸社後左の如く語つた

從來北支にあつた種々の反滿抗日團体が撤去されて北支が明朗な日支提携の新天地となつたことはやがて日滿支三國のブロックを形成する端緒とならう

日滿一体化と官民の一心化へ

韓市長の聲明內容（二）

B 日滿一体化を强調する主なる事項

一、日滿兩語の普及、徹底を計る爲日滿對校語學試驗試合並に各學年選拔語學個人優勝試合制を制定すること

日滿兩國小學、中學に正科として附屬地內學校には滿語當市內學校には日本語を教授することは勿論にして

〈每年一回若くは二回各學級別に同一試驗問題に依る日滿對抗語學試驗試合を行ひ日本側學生と滿洲國側學生との勝敗優劣を決定し全校の總平均に依る最優勝校を以て語學優勝校とすると共に各學年別學生個人優勝者をも決定し日本留學其他充分之れ等を賞揚すること

本方案は全滿各地に於て日滿對抗と限らず滿人學校のみの側所は其の數校の滿人學校のみに於て之れを行ひ以て先づ語學より日滿一体化の基礎を樹立せむとするものなり

二、日滿語學通信教授制を考案實施すること

文教部及滿鐵等と共に通信教授に必要なる普及本を編輯し每日ラヂオ通信教授を行ふと共に日滿各新聞各ラヂオ通信ページを紙上に每日掲載すること雜誌斯民等も同樣日語通信教授欄を特設又は別刷として三萬の讀者の日語勉學上の奬勵を計る、當市としては學校、公園及目拔の場所にラヂオを取付（大部分篤志家の寄附）ラヂオ教育を施すと共に無代普及本等をも交付して日滿語學の普及を徹底すること

三、市公署員には語學奬勵方法を講じ特に日系官吏には滿洲國官吏として徹底的に滿語の研究を爲さしむることゝせり

四、日滿實務留學斡旋處を當市及駐日大使館內に設置すること

本件は御訪日記念事業として制定したるものにして本事業の目的は市中商家の子弟若くは小中學卒業生にして日本若くは滿洲國に實務留學せむとするもの例へば齒科、眼科、製菓、織物、大工、左官、其他商店事務、銀行、會社、製造工場等の實務實習を希望するものを募集詮衡し、近くは滿鐵、滿電、大部分は日本內地に周旋し日滿實業の融和促進を計らむとするものにして本案は既に京都一燈園主西田天香師の斡旋に依り大阪有恒俱樂部（有力實業家の團体）名古屋宣商會（同樣）等との相談纏り本年度より之れを實施せんとするものなり

本案も亦全滿的に普及擴大せむとするものなり

五、日滿學者に依る第一回夏季王道大學を開催し日滿兩國市民聽講を可能ならしむることゝせり

本年七月下旬之れを行ひ每年夏季半日勤務の時季を利用し年中行事とすることゝせり

六、市內居住日人の市稅納付を實施せしむること

本件は既に御訪日を紀念し之れを契機として日系官吏を中心とし本年度より寄附の形式に依り之れを實施することゝなり民政部總務司長、財政部星野總務司長等の發起に依り最近具体的實施案を決定する運びとなり滿本居留民會長とも交涉を開始せり

七、建國体操を日滿兩國民に普及徹底せしむること

八、市長を中心として日滿實業家、教育家、社會事業家等を招待して懇談會を開き日滿一体化を强化すること

九、滿洲國側小學生及中學生の讀物不足なる現狀に鑑み日本側小中學生讀了の書籍又は月後れ雜誌に各寄贈人學生の署名をなし之れを滿洲國側學生に寄贈すること

本案は新年度開始と共に日本側婦人教化團体代表者を招き右依頼を爲すことゝなり居れり

十、以上の外日滿學生の會演藝會及共同演習（軍部の指導を受くる等種々考案あり）等を行ふこと

海の外から

ゴルキー號第二世 十數機を計畫

ソ聯が世界に誇る空の巨人、「ゴルキー」號の墜落は近來にない空の不祥事として世界の耳目を衝動したがソ聯赤軍では更に「ゴルキー」號と同一の巨大飛行機十數機の建造計畫を樹て既に、これが基金募集を開始した、献金募集は全國的に行はれ極東地方においても各都市の工場、鑛山、運輸等の勞働者に對し强制的に徵收してゐるが、最近本國に引揚げた舊北鐵從業員に對しても退職金より献金募集を强制し既に三十萬留を徵收したといはれてゐる

滯空實に一ケ月

【ミリヂアン一日發國通】飛行士フレデリック、キー、アルフレッド、キー兩氏兄弟は去る六月四日午後零時卅二分小型單葉の愛機エル、ミッツ號を操縱してミリヂアン飛行場上空に舞上つて以來前後殆んど一ケ月蒸し暑い下界を見下しながら悠々飛翔を續けてゐたが七月一日を以て既に六百四十七時間廿八分卅秒の世界記錄を見事に打破つたので地上に下降するに決し一日午後七時六分熱狂的歡呼裡に着陸した、右兄弟の滯空記錄は實に六百五十三時間卅分で新世界滯空の新記錄である

イーデン氏 ムッソリーニ首相との會見顛末を報告

【ロンドン一日發國通】無任所相イーデン氏は一日午後の下院に臨みパリ及びローマ訪問に就き初めて公式發表を行つたが、特にムッソリーニ首相とエチオピア問題に就き懇談を重ねた點に言及し

余は英國政府の最後的解決方式としてエチオピアに對し英領ソマリランドの海峽接續地域を與へてエチオピアに海港利用の便宜を與へると共にエチオピアをしてイタリー政府の要求を或程度まで容認せしめるにあつたが、ムッソリーニ首相は飽くまで第三者の介入を排擊この最後的提案をも拒否した

と報告した

儀禮知らぬソ聯にまづ一本釘打つ

越境事件の抗議に對し外務省の態度

【東京國通】ソ滿國境に於ける越境事件に就きソ聯側政府は一日午後七時抗議覺書を外務省に寄せ來り、次で二日午前右の事實中に一、二の誤りありとて訂正を申込んで來た即ち二日を以て正式に通告して來たものである、右抗議に對し外務省は南駐滿大使よりの現地報告を待ち善處する方針であるが、右に就き外務省は次の如き立場を執るものと觀られる

一、斯かる越境事件の發生は國境線の不明確に起因するものなれば先づ曩に廣田外相が國境紛爭の現地解決を圖る目的で提唱せる共同處理委員會の設置に關し、先づ誠意ある回答を爲す事を期待する

一、又斯かる外交々涉に當り相手國政府に未だ文書通告を爲さざるにモスクワで其の內容を發表するは甚だ外交上の儀禮を辨へぬ挑戰的暴擧であつて日ソ國交上遺憾とする、此點に就きソ聯側の注意を喚起する

一、而して帝國政府としてはソ聯側が歐洲方面に於ける危機を打開する爲に眼を極東に向け、日本を牽制せんとする動きに充分注意し、更に漸く日ソ關係が北鐵讓渡を機會に軌道に乘り來りつゝある折柄極めて冷靜愼重なる態度を以て臨む

尚外務當局では目下ソ聯側の抗議內容を逐一檢討中で相手側に非あれば斷乎たる態度で應酬する筈である

出鱈目の虚構報道

【モスクワ一日發國通】タス通信は東京駐劄ソヴィエト大使ユレネフ氏が一日本國政府の訓令に基きソ滿兩國國境線侵犯事件に關聯して廣田外相に抗議通牒を提出したと報じこれが事件の內容に就き二日のモスクワ各紙が報道してゐるが、右によれば日本兵四十名が去る六月廿三日並に廿六日の兩回に亘つて國境を越へてソ國領土に侵入したがソ側は發砲を差しひかへた、更にまた日滿兩國海軍所屬砲艦二隻は六月廿七日黑龍江のソ側領水に侵入したがソ側はこれに對しても發砲を差控へたと

陸相閣議で滿洲ゆきを勸める

【東京國通】林陸相は滿洲國視察歸京後各方面の有力者に渡滿を慫慂し各閣僚に適當の機に渡滿することが對滿國策樹立の爲絶對必要と進言して居たが二日定例閣議席上に於て首相、外相に重ねて說得の模樣である

八田滿鐵副總裁

【大連國通】上京中の滿鐵八田副總裁、山西理事は五日大連入港の熱河丸で竹中理事、市川經理部長は八日入港のうすりい丸でいづれも歸連の豫定である

親仁、定邊の命名進水式

きのふ盛大に擧行

【ハルビン國通】滿洲國海軍に一大威力を加へる新銳砲艦親仁、定邊二艦の命名進水式は二日午前十時よりハルビン江防艦隊兵營前江岸で擧行された于軍政部大臣、佐々木最高顧問、津田駐滿海軍部司令官、岩佐憲兵隊司令官、國省長、尹江防艦隊司令官、佐藤總領事其他在哈官民多數列席の下に神戸播磨造船所代表の工事報告に次で于軍政部大臣嚴かに二艦を親仁、定邊と命名し、先づ定邊の緊索をハッシとばかりに切斷すれば、艦はするすると後退しはじめ、艦橋上の籠は破れて五色の紙片飛び散ると同時に數羽の鳩空高く舞上り樂隊の奏する樂の音に一瞬嚴肅な雰圍氣をつくつた、次で親仁も同樣の式順で午前十一時二艦共滯りなく式典を終へた、此日畏くも伏見軍令部總長宮殿下より于軍政部大臣に宛て二艦の命名進水に對する御懇篤なる御祝電あつた、因に兩艦の性能左の如し

排水量　二九〇屯
速力　一二、五浬
主機關　デーゼルエンヂン二機
裝備　高角砲、機關銃〇門
探照燈　一
無線電信機　一
乘員　九四

日滿經濟協定 けふ樞府を通過

調印は來週の見込

【東京國通】日滿經濟協定は三日の樞府本會議で可決される筈である、調印は上奏手續き其他で恐らく來週にならうと當局は觀てゐる

錦州の新都市計畫

膨脹の一路を辿りつゝある錦州は既に人口八萬（邦人四千）を數へつゝあるが、今回縣公署當局は民政部技術員と共に實測協議の結果左の如き都市計畫案を中央に提出中央の認可あり次第實施に着手することとなつた、

一、錦州日滿主要機關首腦を以てする都市計畫委員會を設け、縣公署內に都市建設課を置く

一、豫定地面積を五百四十一萬坪とし奉山鐵路局にて買收濟の三百五十萬坪以外差當り道路公園宅地用地百五十萬坪を買收する

一、買收費約二百十四萬六千圓は三ヶ年据置年利五分の起債とし事業費三十三萬六千圓は國庫支辨とす、

一、第一次施設費は下水公園地上工作物並に事務費の十六萬七千圓とする

謝大使あす參內 信任狀を捧呈

【東京國通】初代滿洲國大使謝介石氏は四日午前十時半隨員八名を隨へて宮中に參內信任狀を捧呈する事になつたが當日 天皇陛下には謝大使の爲に午後零時半から秩父宮殿下御臨席、午餐會を催うさせられる趣である

偶語

政友會の岡崎長老、入京以來各方面の意嚮を聽取して見たが目下のところ格別の案もないといふ政友會の知惠袋といはれるこの人がいふのだからよく／＼ないと見える▼結局長老會議を開いて見ても、鈴木總裁を擁して一致團結してゆかう位の程度で、お茶をにごすよりほかないが、何か事があればゴタゴタが蒸し返さう▼そうでなくとも議會近づけば解散風に脅える陣笠連だ、幾ら總裁一人が頑張つてゐても大勢は落ちつくところに落ちつくよりほかなく、鈴木さんの憂鬱は此頃の雨季にも增して一層加はらう▼重臣ブロックの排擊など〻笛を吹いて見ても、肝腎の國民、いや黨員でさへも踊らないのだから、總裁自身もうそろ／＼考へてよい時分だと思ふが當の本人はなか／＼▼そこになると民政黨の町田とうさんは立場が立場だけに表面氣樂そうに見えるがこれとてもいつまでも氣の拔けたビール同然萬年野黨でもあるまいから、何とか考へなくちやならぬし、政黨の更生もこゝ當分望みないものと見なくちやなるまい

人事往來

▲鹿子木員信博士（九大教授）二日午後來京
▲三宅精一氏（修養團新京主事）同歸京

航空往來

▲名須川秀二氏（新京會社員）二日ハルビンへ
▲大丸榮次郎氏（ハルビン）同ハルビンから
▲內田加能氏（ハルビン）同
▲早川直瀨氏（上田蠶絲專門學校）同
▲三好房雄氏（新京會社員）同ハルビンへ
▲稻木八十八氏（新京）同
▲伊名正已氏（新京會社員）同
▲朝比奈辰雄氏（ハルビン榊谷組）ハルビンから
▲山路博氏（ハルビン山路工務所）同
▲黑岩正夫氏（新京清水組）同

社說 インフレと勞働者階級 躍進する工業の背後には？

一

いはゆる日本のインフレーションがはじまつてからすでに三年になる。この間インフレ景氣は行き詰るとか、惡性インフレに變質するとか種々論ぜられて來たが、兎に角各方面の經濟指標を見ると一樣にうなぎ昇りを呈し、一應は「景氣」がわが國のあらゆる部分に行き亘つてゐるやうに見えはする。だが、われらは一方における生產の急激な膨脹、物價の昂騰、利益率の增大にも拘はらず、他方に於いて購買力の絕對的縮減が結果してゐることを見逃してはならぬ。インフレ景氣が躍進すればする程、それが持つ內在的矛盾の結果として、ますます內地市場の狹隘化をもたらさずにはゐない。ここには、わが國のインフレ景氣がこの三年間に勞働者、農民にどのやうなものを與へたかを檢討してみたい。

二

資本家所得の增加が勞働賃銀の增大を誘引しないことはいはずと知れたことだが、最近ではそれが殊に甚だしく現はれてゐる。工業生產は尨大な利益率を示してゐるのに、勞働者が受取る賃銀はますます低下してゆく、これははつきりと日本銀行の統計に示されてゐるところである。更に注意すべきは定額賃銀と實收賃銀との開きが近年ますます大きくなつて來てゐることである。今一般に最も多く用ひられてゐる方法は、勞働者の固定給は將來の不況に備へて切下げ、貨幣所得の額だけを臨時給與の方法で殖やしてやるといふやり方である。更に顯著な傾向は、機械を初めとし船舶、車輛、器具、金屬等重工業部門に於いてこゝ數年來勞働人員は急激に增加し、他方定額賃銀、實收賃銀は申し合はせたやうに低下してゐることである。これら諸工業の利益率が他種工業のそれに比し格段の高率にあることを想起すれば工業生產の躍進が勞働狀態にいかに反映したかを知り得る。」

三

次にまた、多數の臨時工、幼年工が動員されてゐることを忘れてはならぬ。企業家が勞働賃銀をぐんと下げ、利益率を更に大にするには、會社と煩瑣な關係のない臨時工を使ひ、勞銀の低い幼年工を使役するのが一番好都合である。躍進する重工業の裏面に年々工場法違反が增加してゐるのはかゝる事情を反映するものである。更に上述のやうな實狀の反面に失業者が重工業の部門に於いて多いといふシニカルな事實が社會局の調査によつても知られるのはわれらをして瞑想せしめるものがある。勞働爭議が多く積極的に賃銀增額を要求して起つてゐる特徵も注意に値ひする。

疲れた老大陸— 歐洲政局の危機（一）

F.H.サイモンズ

（米誌カレント、ヒストリイ六月號所載）

（註）筆者は米國に於る歐洲問題の權威である

約四ヶ月に亘る危機や、會議で疲れた歐洲は五月初旬になつて一息ついた狀態だ、關係國政治家連のローマやロンドン、ベルリン、ストレーザ其他に於ての會合の模樣は廣く報道された、英國々璽尙書のエデン氏は平和の使徒として海を渡り、而して此保守黨閣員と赤露の主宰者とはクレムリン宮殿で英國皇帝の健康を祝した聯盟理事會はドイツの再武裝宣言を非難し之に對しヒトラー氏も正式に併し幾分控へ目に應酬する所があつた歐洲は、否世界一般は必然的に『今後の發展は？』と氣遣つてゐる、そこで本年冒頭からの出來事を回顧すると見逃せない事實一つがある、即ちこの期間に於る國家社會主義のドイツと、他の歐洲諸國の取組では、前者に勝目があつたといふことである、ヒトラー氏はドイツの再武裝權を主張するに成功した、平和條約の第五章は賠償に關する部分に次で抹殺された、それと同時にドイツの行爲は大陸の諸國と、英國との關係を豫想外に緊密ならしめた

ドイツの惹起した最近の危機は、世界大戰勃發前の狀態に彷彿たるものがある、人々の心頭にはタンジール問題、ボスニヤ問題及アガデール問題等が浮んだ、就中最近の事態はボスニヤ問題に頗る似た所がある、當時オーストリーも條約を破棄した、又戰爭を辭せざるドイツの態度は露佛を叩頭せしめ、一時其の威容を示した

乍併、ボスニヤ問題は英と露佛とを著しく接近せしめた、かくて三國協商は强固になつた感があり、遂にオーストリーがセルビヤに對して最後通牒を發すに及んで列國の連衡となつて現れたのであつたドイツが一九〇八年に用ひた術策は、今回も同樣の結果を齎らしたのである

只、廿五年前の事態の推移は左程に急なものではなかつた然るにヒットラー氏がドイツの政權を把握してから、歐洲は挑く共三つの危險な問題に遭遇してゐる、ドイツの聯盟脫退、昨年のオーストリーの政變及去る三月のドイツ再武裝の宣言がそれである

目下の狀態が繼續するとせば戰爭は避け得られない、だが何れの國も戰爭を欲しては居ない、從つて歐洲の現狀はドイツをして武備を整へ、その政治家に相手國側の協調を阻止する機會を與へたものと言ふべきであるでは今後の危機は那邊に存在するであらうか此の問に答へるのは容易ではない、何故なら近時の歐洲國交は、一寸した事件でも豫斷を許さない結果を招來する程切迫せるものだからである、リスアニア政府が、メメル事件の適果者を死刑せる際の大反響は、此間の消息を物語るものである、ドイツ全體は一晩の內に蹶起し、列國は更に心配の種が增へたのであつた、それで歐洲の平和は些少の出來事でも脅かされる狀態にある事を考慮せねばならぬのである

然しこんな事件は別として、次の危機が非武裝地域の問題から發生すると推測するのは當然であらう、實際問題として右は平和條約がドイツの主權に對して課せる最後の制限であり、又最も不當且隱忍し得ざるものである

列國はその國境を防禦し、各自の武力をその必要とする地域に集中する自由を有してゐる、處がドイツはライン河の右岸以外に進出するを許されずスイスからオランダに面する同河の西部地域にては武備をする事が出來ないのである

文教部の主催で 滿日語講座開く 來る十五日から五ヶ月間

文教部主催の第七回滿洲語並に日本語講座は來る十五日より十二月十五日の五ヶ月に亘つて室町小學校及新京公學校に於て左の樣式により開催される事になつた

第七回講習生募集要項

場所 滿洲語科 室町小學校 日本語科 新京公學校

募集人員 滿洲語科 第一部三組百廿名、第二部二組八十名、第三部一組四十名、第四部一組四十名、計七組二百八十名

日本語科 第一部三組百廿名、第二部二組八十名、第三部一組四十名、第四部一組四十名、計七組二百八十名

授業 滿語科（月、水、金）日語科（火、木、土）午後七時より八時半迄 一組の出席人員十三名に滿たざる時は之を閉鎖する事ある可し

修業 期間は七月十五日より十二月十五日迄とす

休日 官公署休日

入學資格 滿洲國官公署職員にして所屬司處長の推薦ある者

修了證書 本所所定の學科課程を修了したる時は修了證書を授與す

△入學手續

一、入學希望者は本所所定の入學申請書用紙に明記の上七月十日迄に獎學會費國幣一圓を添へ文教部禮教司總務科へ提出する事

一、入學者は受付順に受講證を與ふ

一、期間內と雖も募集人員を超過する場合は之を締切る事ある可し

一、其他詳細は文教部禮教司總務科へ照會の事（電話一四二九〇、九一一一七四）

親日破壞の對滿赤色工作 ソ聯積極的企圖か

最近當地某機關に達した情報によれば全ソ聯共產黨極東大會は五月下旬ハバロフスクに於て開催されたが同大會には舊北鐵從業員にして赤色運動に經驗あり、最も尖銳分子が約八十名召集され、大會の主題は「滿洲國に對し將來の工作方針如何」といふ問題について論じたものゝ如く大體に於て從來鐵道沿線並炭礦を工作區域としてゐたが、既に滿洲に對するソ聯の狀勢が變つて來た今日に於ては都市農村の區別なく、全般的に及ぼし滿人農民が近來親日的になつて來てゐるのでこれを如何にして破壞するか、即ち走狗淸算工作に努めるため滿洲に多數の黨員を送らねばならぬ、從つて舊北鐵從業員の一律的引揚などは大いに考へねばならぬといふ事に一決せるものの如く今後ソ聯の對滿赤色工作は積極的に行はれるものと見られてゐる

關門隧道技術委員會 第一回會議開催

【東京國通】關門海底トンネル掘鑿の工事方法其他技術上の調査研究を目的とする技術委員會第一回會議は一日午前十時から鐵道省で開催され內田鐵相

關門海底トンネルの完成は西日本の交通に一大變革を與へ我が產業、經濟、軍事の各部門に重大な影響を與へるであらう、此の意味にて着工には深甚な注意を拂ひ悔を後世に殘さぬ樣立派なトンネル完成の爲先輩各位を患はし度い

と挨拶をなし具體的審議に入らず正午散會した

內審特別委員會 昨日午後一時半より開催

【東京國通】內閣審議會に於ける政府の諮問第一號審議のため、二日午後一時半より首相官邸で特別委員會を開催、委員長に水野錬太郎氏を互選した後過般審議會總會で承認した中央、地方の租稅制度、公債政策、將來の財政計畫及び地方財政の四項目に就き何れを審議すべきかに就き協議したが審議會と政府の希望は一致してゐるので地方財政の審議を決定した

建國功勞賜金 公債法近く公布

滿洲國では建國に功勞のあつた人々に對しその功勞を表彰する意味を以て功勞金を交付すべく、これに伴ふ建國功勞賜金公債法を立案中であつたが、此程脫稿第二十四次國務院會議を通過し更に參議府會議に於る御諮詢の手續を經たので、愈々御裁可の上兩三日中に公布する運びとなつた、尙右に關する公債發行金額は總額八百十五萬圓と決定した

「反對運動說明」 星島代議士を訪れ「オリムピック招致」 昨夜國民同志會の代表者

星島二郎代議士を團長とせる今次萬國會議に出席する日本議員團の一行は其途次下準備として滿洲國視察のため一日來京したのでこれを機とし豫てよりオリムピック招致反對運動を提唱し其後の形勢を觀望しつゝあつた國民體育同志會に於ては代表者岡部平太氏を筆頭に同志數名は共に同日午後九時星島氏をヤマトホテルに訪ひ一時間に亘つて運動の經過並に將來の見極めについて說明するところあつたが星島氏もその眞意を諒とし同志會員に對し次の如く約束した

今諸君の熱意あるお話を聞きスポーツにもかうした重大問題のあることを知つた依つて余としてはこの問題に關する限りオリムピック招致問題には觸れずたゞ其の準備委員長たるバイオレツール氏を單に日滿視察の目的で招致するといふ運動に止めることを誓ふ

ハルビンの花火大會 一日夜松花江で

【ハルビン國通】ハルビン市公署主催の特別市制記念花火大會は一日宵の八時半から松花江上に於て行はれた、何分スンガリーの夏の催し物中隨一のものとてハルビン全市民は勿論近鄕遠くは新京等より押しかけた見物人は無慮數十萬、江岸の兩側を埋める中を東京名代の花火師京屋一行が特に腕を揮ふ仕掛、打上げ花火の大小合せて百餘發が星空に火罷の如くきらめくのに觀衆はたゞ驚嘆の聲を放ち十一時無事盛會裡に終了した

大同學院三周年記念

大同學院では一日は開校三周年記念日に相當するので午前十時より記念式を擧行、同午後五時から記念祭を催したが二千餘の市民の參觀で頗る盛大を極め學生劇、漫談、尺八合奏、手踊りなどで大ひにかつさいを拍し祝賀氣分横溢した

國都の警察陣を語る 自ら稱して藪井竹庵先生 西見正市警部（下） 內地で鍛へた凄腕はめきく

次は衞生事務について申上たい、邦人は鮮人滿人に比較して傳染病の感受性が强いやうに思はれる、又始めて內地から滿洲に來た人には殊更其んな感じがする其の證據には附屬地外の邦人の傳染病は本年初發以來今日までに痘瘡二十二名、猩紅熱九名、ヂフテリヤ十名、計七十八名で滿人は痘瘡一名、赤痢三名、猩紅熱十五名、ヂフテリヤ六名、計二十五名で其殆んどが邦人である、家屋等も比較的汚染率の少い新築家屋に住みながら猶且つそれである、殊に本年は同居家族から同一患者を出したものが多いやうであるがこれは家屋が狹隘の關係もあらうが一には家庭に於ける注意の欠けた點があるのではないかと考へる

傳染病は何を云つても早期發見といふことが大切なのであるが附屬地外は醫師の便利が惡いところから一概にも謂はれぬが少し疑はしいと思つたら早く診斷を受けて早く治療するといふことを願ひ度いこの傳染病に就いて私共大變氣の毒に思ふのは鐵道附屬地であつたら滿鐵の生生腺があつて患家消毒から患者の運搬收容治療費迄悉く公費を以て負擔して頂けるが附屬地外にはさうした機關がない關係上半分は自費で負擔せねばならぬ轄な譯で今少し民會の

基礎を確實にして滿鐵並にしたいものだと思ふ、これも居留民全部の方の自覺に俟たねばならぬ問題であるが中には民會費は納めて居らぬが消毒や收容はしてくれといふやうな頗る虫のよいことを云ふ者もあるがなかなく民會も容易ではないと考へる、兎に角附屬地外には未だ衞生施設も完備してゐないので結局は各自の自衞心に俟たねばならぬことが多い、其他一言附言したいのは新京以外の田舍方面に居住してゐる邦人は種々な關係上どうしても滿人と大刀打ちが出來ぬところから動もすれば

批難をうけ易いやうなることをするものがあるといふことであるが是れは邦人の體面上からしても大いに考慮の餘地がある、治外法權の蔭にかくれて種々なことをするといふやうなことは却つて邦人の圓滿なる發展を阻害する場合が多い、殊に治外法權の撤廢を云爲せらるゝ今日としては殊更覺悟する處がなくてはならぬ、最早治外法權が何時撤廢されても吃驚するのは間違ひで平素に於て夫れ相當の準備が出來て居らねばならぬと思ふ

今一つは管內殊に伊通、飲馬、遼河各河川の流域一帶には鮮人水田經營者が激增して來たが甚だ結構なことと思ふ、然し其反面には之等の者と滿人地主との間に屢々衝突が起るこれ等は或は一面事變後に於ける優越的氣分とでも謂つた樣なものが

手傳つてゐるのではないかとも考へられるが兎も角互讓の精神に立脚して小異を捨てゝ大同につくといふ歩み寄りの精神がなくては相互の發展を期する事は難しい

屠宰場取締法規 七月六日勅令を以て公布

滿洲國屠宰場取締法規は現在各省縣區々なばかりでなく屠獸に對する檢查の如きは皆無の狀態で屠宰場としてより寧ろ屠獸に對する徵稅機關の觀あり不良肉病畜肉等に對する檢查なき爲國民保健衞生上寒心すべきものあり民政部衞生司ではこれが取締法規を改正して全國屠宰場の統制監督に當るべく夙に屠宰場法案の作成に着手してゐたが先般漸くこれを完成したので法制局に廻附し國務院會議の決議を經て十日參議府會議に諮問の結果該案の通過を見た、仍つて七月六日勅令を以て公布する事となつた

アンゴラ兎毛の流說は事實無根

最近アンゴラ養兎業に關して種々誤れる臆說を流布するものあり、例へば［illegible］等がそれで、この［illegible］に地方農村漁村に［illegible］として折角堅實な［illegible］せつゝあるアンゴラ［illegible］蒙る迷惑損害は［illegible］情報に對し東京［illegible］株式會社では、［illegible］は全く無根のもの［illegible］方面宛說明書を［illegible］求める處あつた

六月中の手形交換高

六月中における新京組合銀行の手形交換高は金票勘定五百五十四萬二千餘圓で對前月比百八十四萬五千餘圓減、國幣勘定百二十四萬二千圓で六萬七千圓の增 鈔票勘定四十四萬九千圓で十四萬三千圓の增加を示してゐる、各銀行別にみれば次の通り

▲金票勘定

	仕拂手形	持出手形
鮮銀	[illegible]	[illegible]
正金	[illegible]	[illegible]
中銀	[illegible]	[illegible]
滿銀	[illegible]	[illegible]
正隆	[illegible]	[illegible]
新京	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
前月計	[illegible]	[illegible]

▲國幣勘定

	仕拂手形	持出手形
鮮銀	[illegible]	[illegible]
正金	[illegible]	[illegible]
中銀	[illegible]	[illegible]
滿銀	[illegible]	[illegible]
正隆	[illegible]	[illegible]
新京	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
前月計	[illegible]	[illegible]

▲鈔票勘定

	仕拂手形	持出手形
鮮銀	[illegible]	[illegible]
正金	[illegible]	[illegible]
滿銀	[illegible]	[illegible]
正隆	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
前月計	[illegible]	[illegible]

商況欄（七月二日後場）

●大連金鈔 現物 寄付 引 高 安 出來高 七月十三日限 寄付 引 高 安 出來高 [illegible]

●大連鈔票 ●奉天國幣 [illegible]

爲替相場

大連爲替 上海 [illegible] ▲臺灣 [illegible]

株式相場

▲大連株式（短期） 五品 豆新 大新 日産 東新 鐘新 滿鐵 二新 [illegible]

▲奉天 株式（短期） 東新 滿鐵 [illegible]

手形交換（二日）

[illegible]

東滿

治安後の次代工作 産業開發に乘出す

吉林省下全般にわたる 助成方針確立す

【吉林支局發】吉林省に於ては曩に地方行政制度の改革を行ひしことによりて上意下達の道は略ぼ整へると共に、軍警必死の努力によつて地方治安の確立も着々具現化しつゝあるので、愈よ進んで産業の開發に乘り出すことゝなり、今次の會計年度改正を期として康德三年度以降に於ける省內農林開發の方針並に商工の助成方針を左の如く闡明した

農林業開發方針

應急對策

△凶作地方農民に對する救濟施設

一、救濟糧穀の配給
二、平糶會の實施
三、春耕資金の貸附
四、備荒施設
五、其他救濟諸事業の實施(土木工事、森林伐採、製炭等)

△荒地及各種未利用地の恢復奬勵(移民奬勵、不在地主土地の管理利用)

根本對策

△農村行政機關並勸業機關の整備充實

一、省公署縣公署農業機關の充實
二、省立及縣立農事試驗場機關の整備改善
三、農會の改善充實

農業の改善

△農業技術の進歩改良
△多角的農業のオ導奬勵
イ、副業奬勵(養豚、養鷄、養蜂、養鹿、業草、茵耳採集、薬用人參栽培、行李柳栽培、製炭)
ロ、工藝用作物の栽培奬勵(大麻亞麻等)
ハ、家內工業の指導奬勵(縄、叺、麻袋、柳行李、絨緞等)
△農作物の品種改良增殖
イ、優良種苗の普及宣傳
ロ、種子の消毒
△農業金融制度の確立
イ、金融合作社の增設
ロ、糧棧當舗の指導改善
△農村の組織化
一、保甲制度活用に依る農村の結成
二、模範農村の設置
△植林の奬勵
一、苗圃設置
△綠化運動促進
△江河漁業の改善
△畜産
一、種牛場、種豚場の設置
二、ルーサン栽培奬勵

商工業助成方針

應急對策

△商工業者の救濟施設
一、商工貸款の實施 康德元年度實施せし商工貸款を繼承
二、小口金融機關の創設 中小商工業者に對する小口金融の便を計らんが爲め商業銀行の創設
三、共同仕入資金の融通斡旋 共同仕入に對しては低利資金の融通斡旋
四、背後地新販路の開拓助成 背後地販路を開拓せんが爲め之が調査費並運搬費補助

根本對策

△商工行政機關並勸業機關の整備充實
一、省公署縣公署商工業務擔當者の充實
二、省立及縣立工藝指導機關の整備改善
三、商務會及工務會の改革
四、日滿商工協會の指導
△商業の改善
一、イ、商店經營の合理化 ロ、無駄排除の研究 ロ、サービスの改善
二、商業智識の普及 イ、語學の修得 ロ、商況の調査研究
三、物價の調節 イ、御賣市場の設立 ロ、小賣物價の安定
四、公司 イ、公司商號の保護監督 ロ、公司商號の內容調査
五、新制度量衡の普及宣傳
六、商標登錄の勸導
△中小工業の保護奬勵 油房、燒鍋、製粉業地方特殊工業助長
△地方工藝の指導奬勵 窰の壺、扶餘の氈其他地方土産品の提唱

新聞泥棒 犯人は鮮童荷物運搬人か

【圖們支局發】去る二十五日附大朝、大每兩新聞紙四〇貫が圖們站小荷物引渡所に於て盜難紛失した事件があつた、兩紙圖們販賣店にては直ちに市內讀者にビラを以つて廣告諒解を求めると同時に極力搜査の結果端なくもかねて驛前に蝟集してゐる鮮童荷物運搬人がこれまで常習的に係員の際を見ては引渡所內にある新聞紙をカッ拂つてゐた事實を聞知し市內外各所に手分けして搜査を行つた處その盜難品十包の中二包を市外灰幕洞附近にて發見し之れを警務段に引渡したが警務段にてはこれが發見された家を中心に目下犯人嚴探中である

海外ニュース

寫眞は英國海軍御自慢の巨艦「ロードネー」が全速力を以て航走中を飛行機上より撮影せるもの

北滿

掃匪、急を要する東部山嶽地帶

これが財政に及ぼす影響は赤字で六十余萬圓

【ハルビン支局發】滿洲國治政下において治安最悪の地帶として由來東邊道地區は周く人の知れる處であるが尚之に匹敵すべき地區が濱江省下にも現存してゐることは、往々世間から看過され勝となり輕視される傾向がある、然し其の實情を窺ふとき遺憾ながら全く滿洲國政權の及ばざるに等しい匪賊橫行、反滿抗日の特殊地區を劃してゐる東部山嶽地帶のあることを認めないわけにはゆかぬ斯る實情が同地帶各縣財政に及ぼしたる影響に付いては各關係方面で調査されてゐるが、濱江公署民政廳の調査によると、匪賊地帶十二縣の歳入は百七十萬四千五百六十圓に對し歳出二百二十五萬七千九百六十三圓にして六十萬八千七百七十圓の赤字を出してゐる

以上各縣は歳入に如何に努力せしめ亦歳出縮減に如何に努力せしめても現況の如き治安情勢下にあつては縣財政の確立を期待することは無理であつて、徹底的治安工作、治安の確保を圖らない限り將來とも依然右の如き財政情態を以て推移を示すより外はないであらう

以て如何に東部地區の掃匪工作が急を要するかは言を俟たぬ

六十萬八千七百七十三圓の赤字は結局國庫の支辨によつて維持された、五常、阿城、延壽、珠河、葦河の五縣は匪賊の根據地としても著名であるが濱江省警務廳では高粱繁茂期を控えて掃匪の徹底を期すべく日本軍と協力して北滿新撰組の稱ある清鄕警察隊を第一線に配置し各縣警務當局を督勵して右五縣の掃匪に萬全の努力を拂ふことになつた

奉天の工業條件に就て (三)

△勞力

一、勞働者の体力性質 滿洲における勞働者は山東苦力を主體としその數も夥しく又生活費が低廉でその雇傭は極めて容易であるが一方彼等は南方人に比し愚鈍であつて何事にも受身であり熟練を必要とする作業には適さないが性質の從順、體力の頑强なるため力を本位とする作業には極めて適してゐる、又滿洲の職工は文化の程度が低く勞働問題等には無關心なため南方にみるが如き勞働爭議は起らない、更に角滿洲に於ける勞働者の特異性をよく理解して使用するに於ては將來と雖も勞力の供給には不自由を感じないであらうと考へられる

二、勞働賃銀 奉天に於ける日本人側工場の賃銀は金建と銀建とあるが日本人の工場は食事宿舍を給するもの多き爲め其賃銀は比較的安く、平均

男工 五角二分
女工 三角內外

である、滿人工場は奉天紡紗廠等二、三の大工場を除いては勞働者生活に關する諸設備なく、又「英米トラスト」の如く特殊技能を必要とする工場に於ては平均

男工 七角五分
女工 五角五分

である、右の如く滿人外人の工場は賃銀そのものは日本人工場より高率であるが生活に關する諸設備なき爲生活は却つて苦しい模樣である

△動力

一、石炭 工業動力として奉天に移入される石炭は日本炭は撫順炭、本溪湖炭、烟臺炭であり滿洲は北票炭、西安炭、八道濠炭が主なるものである、滿洲事變以前に於ては舊軍閥の保護政策により滿洲炭が非常に優勢で昭和五年總入市高九十八萬噸に對し日本炭は四%、殘は滿洲炭であつた、然るに昭和七年に至り日本炭は七〇%、滿洲炭三〇%、昭和九年度は四月から十二月まで撫順炭五二七、二二一噸三分の入市高を見た特殊用途に對しては本溪湖を用ふるが之を除いては撫順に匹敵するものなく、殊に奉天の如く一時間餘にして撫順より供給をうけらるゝところにては石炭動力に於て極めて有利な立場にあるといはねばならぬ

二、電動力 奉天に於ける電動力は現在滿洲電業公司より供給を受けてゐる同公司は撫順炭坑發電所より電力を購入し之を一般に供給してゐるが撫順に於ける發電原價が低廉なる爲め從つて奉天の電力料金は極めて安い、撫順炭坑發電所は年々規模を擴大して先般來鞍山の昭和製鋼所に供給する爲六萬キロの發電所を設置したから將來アルミニューム工場が設立されれば多量の低廉電力を生ずるから奉天への供給も潤澤となるであらう又鐵西工業地區の工業の發展は更に完備せる送電設備を必要とするので電業會社に於て工業發電に貢献する爲送電設備を行ひ近く一大變電所を設立することになつてゐる

外人輸出商人 北鐵接收後も活況

歐洲における地盤を利して 三井、三菱を凌駕

【ハルビン發】北鐵接收後における北滿特産市場における三井、三菱の邦人輸出商とワッサルド、カバルキン、ギレーフス等の外人輸出商とが如何なる對抗戰を演出するに至るかは外人輸出商が舊北鐵から種々の優位的特惠をうけており、北鐵接收はすなはちこの優位的特惠の喪失を意味するところより各方面より注目されてゐたところであるが、接收直後の四月一日より六月廿九日までの期間におけるその實績をみるに大體次の通りである、即ち市內における現物の買高をみるに三井の七百五十八車、三菱四百五十九車に對してワッサルドは七百九十七車、カバルキンは二十六車、ドレーフスは四十三車でカ、ド兩外商は兎も角ワッサルドの優位は明かなるのみならず、ワッサルドは既報のごとく濱綏線並びに圖佳沿線地方において三百三十二車を獨占的に買ひ占めてこれを北鮮發歐洲向といふ劃期的輸送に任せたる分、江筋における買付においても目下のところ三井、三菱が殆んど買留めをしてゐるのに對してワッサルドのみは獨り依然として買付けを續けており、現在五百車內外を買付け手持ち中の模樣で各方面よりみてワッサルドが依然たる優位を續けてゐることは紛れもない事實とみられるに至つた、しかしてワッサルドが獨りかくの如き優位を續けてゐる所以はこれ又既報のごとくワッサルドがその歐洲における永年の地盤を利用して獨り政府のクオーター制度運用に組して一種の特權を有しておりそのうへ自巳經營のミル並びに運送船を所有する等の强味を有することに歸因するもので、單に歐洲に支店を有するのみで何等の政治的特權を有せず且つ自巳資本による一つのミルも運送船をも所有せざる三井、三菱が將來ますます條件惡化することも必然とみられてゐる歐洲市場においてワッサルドとどの程度まで對抗して行けるかは各方面より極度に注目されてゐる

哈爾賓市制 二周年祝賀會

【ハルビン一日發國通】ハルビン特別市制が布かれてより滿二年、七月一日を慶祝し午前十時より市長以下市公署役員全部道裡商會に參集、來賓を招かず內部の者のみで自祝する處あつた、元づ皇帝の御眞影に最敬禮を行ひ施市長、佐藤總務司長の訓示等あり市の前途を祝福し午前十一時閉式した、尚午後一時より夜半に亘り松花江上に花火大會を催し關係方面多數を招待する

松野部隊 匪賊と激戰 伊藤一等兵戰死

【ハルビン國通】東安駐屯宇佐部隊の松〇隊は二十八日夜半寧線東京城南方李樹溝に於て約五十の匪賊と遭遇激戰の後これを潰走せしめたがこの戰闘に於て伊藤成助一等兵は顔面に貫通銃創を受け戰死を遂げた、同一等兵の原籍は名古屋市中區日置町七五番地である

民意代表機關へ 從來の方針を一變 哈市協和會の一進展

【哈爾濱發】北滿に於ける治安が愈々確立するに至つたので、協和會哈爾濱事務局は從來五支部であつたものを本年は十五支部として事業を擴張するが、同事務局は從來北滿に於ける特殊の情況に鑑みて專ら民衆に對する王道政治の徹底を目標に宣撫工作に全力を注いでゐるが、滿洲國の基礎も確立し地方の治安も回復したので今後は方針を一變して民衆の實際生活に卽してその要求を聽取し、滿洲國政府の施政上參考に供するのを眼目とし聯合協議中心で事業を遂行し民意を代表する機關とゝなつた、尙哈爾濱事務局長だつた呂榮寰氏が民政部大臣に榮轉したので目下局長は缺員のまゝだが多分濱江省々長が任命されやう

大豆再び崩る 六錢五厘に急落

慘落に慘落を續けて廿五日遂に六十錢台までに下押した大豆相場はその後反騰のごとく强氣筋の各種策動奏效して急反騰に轉じ、休日前の廿九日は前場高値實限七七錢二五、中限八一錢先限八三錢、と最低位に比較して十錢方の引返しをみるに至つたが、後半より大連再落を移して當地も一齊にくづれ出し後場は再び七四錢、中限七六錢先限七六錢五〇、と前場高値に對比して一擧に六錢五厘の急反落を演じ引弱調に終つた、而してこれが原因は各地穀棧の政府に對する大豆買上要望、鮮銀五百萬圓放出說等の欺瞞材量もしくは文字通りのデマを過當評價して張氣筋が不當に買ひ煽つたのが材料崩れから一齊に崩れ出したものとみられており從つて今後一層の低落を見越されてゐるのみならず引きつゞきかくの如き大巾に亘る場合はザリ安の續落が行はるゝ場合と異なつて糧棧パニックの再落を來すは不可避として各方面の警戒は再び大緊張を來すに至り成行き極度に重視されてゐる

村治練習員を模範村に配置 錦縣公署の試み

【錦州發】錦縣公署では縣下村治の完璧を期するため一區二名づゝ十六名の村治練習員を採用し七月一日より城內東街第九區公所の公議室で村治に關する講習を行つてゐるが期間一ヶ月終了後は縣下の各模範村に配置し助理員として勤務せしめ(待遇每月二十元支給)將來各村々長の辭職または死亡の際これ等助理員を以て補充せしむる豫定であると

知識の芽生えは物を壊す子
～叱らずに導きなさい～

好奇心

子供が物を破壊するのは、何か不思議を感じその好奇心から起るのです、徒らに物を壊すからといつて子供を叱ることは伸びようとする

芽生えを摘みとつてしまふやうな危險があります、何か知りたい、解らないものを解らせたいといふ要求は五、六才以後に烈しくなるものですが、この要求を見て周圍の人が適當に導き伸ばすことを忘れたら、子供の知能は停止してしまひます

知識の

ただ一つ、深い注意をもつて見なければならぬ點は好奇心と殘忍性との區別でありませう、一方は伸ばすべき芽であり、他方は伸ばしてならぬ芽でありますからこの

區別を

ハッキリ見きはめた上で伸ばすべきは伸ばし、刈り取るべきは刈り取るといふことにしなければなりません、簡單にいへば生物なり同僚なりが苦しみ困れば困るほど喜びを感ずるのは殘忍性で、苦しめた爲にどう變るか、またどんな風になるかに興味を持つのは好奇心であります、從つて周圍のものは子供がどういふ點に興味を持ち、どんな解決に滿足するかといふ事に絶えず注意を怠つてはなりません、例へばトンボの尻尾を切つて喜ぶのは

殘忍性

でありますが、それでも飛べるかどうか、又は紙を結びつけても飛べるかどうかといふ後の部分が知りたいために尻尾を切ることは既に好奇心の領分であります、播いた種を掘り返して見るのも同樣です、殘忍性は多く鬪爭慾と優勝慾とから出るもので、怒り易い子供の怒りが度を過ごして遂に相手に危害を加へることとなる場合は前者に屬し弱いものを虐げてる場合は後者に屬します、

滿足す

また殘忍性は多く、智能の低い子が陷り易く、智能の高い子供は好奇心へと進むのが常です

羽左一行の絢爛たる陣容
龜藏と家橘＝芦燕と義直

羽左我童一座陣容は喋々する迄もない盛陣であるが各々の家柄役處に就いて述べて見る市村龜藏＝は羽左の弟で二枚目で御座れ端敵で御座れの腕達者でその人氣は素晴らしい若手俳優中の權威である、市村家橘は羽左衛門の御曹子にして若手舞踊の名手であり又前途を嘱目されてゐる若手女形として名聲高く「たちばなや」を相續する人である片岡芦燕片岡義直共に我童の御曹子であるが芦燕が兄で義直が弟芦燕も家橘と共に若手舞踊界の双璧として讃えられ女形であり我童の相續人である事は家橘と同じく又藝達者で前途有望な若手俳優であるが兩優共に艶麗無比義直も又父親傳統の藝風で二枚目處で有るが何れも來る時代の名優であらう、坂東村右衛門は老役として名聲天下に高く其の藝風は中車によく似てゐる、實川鴈正、此の人丈は特に大阪より加はつた物であるが大阪延若一門の重鎭であり、又腕達者である、小役の實川延丸、…之は又東西切つての名子役として知られ實川延若丈秘藏の弟子を特に羽左衛門が懇望して連れて來てゐる物である、その他、羽三郎、我久之助、孫三郎、我運童、羽之助、羽壽藏、我久三郎、松壽芝太郎、羽太德等の名題精鋭連中の外實員百五十余名と云ふ大一座の上背景師、照明班、裝置班、道具方迄引連れ小道具に到る迄全部東京から持參すると云ふ豪勢な事は全く例のない事でその豪華な大舞台は今から偲ばれる

羽左の絶品
日本一の辨天小僧

一座の出し物中二の替り、お名殘り狂言の第五「辨天小僧白浪五人男」は雪の下濱松屋より稻瀬川五人男勢揃ひ迄出すが河竹默阿彌の傑作で日本一と折紙付きの羽左が絶品中の絶品である事は言ふまでもない、一番目より第五迄のどの狂言も獨自の狂言揃ひで見逃し出來ぬ物ばかりで有るが御目見得狂言の切られ與三郎と、この辨天は羽左ならでは見られぬ至藝で氣も浮き立つ名台詞と名演技は神技と言つてもあへて過言でもあるまい加へて我童の日本駄左衛門龜藏の南郷力丸、家橘、忠信利平の芦燕の赤星十三、鴈正の濱松屋幸兵衛、村右衛門の番頭與九郎と言ふ絶好の配役である、羽左の地方巡業は今回を以て最後とされ且つ梅幸歿後の女房役我童との取組みは五代目菊五郎追善興行で三千歳を附會ひ天晴れ日本一の二枚目に添ふ後妻の貫祿を見せてゐるが地方での羽左我童の取組は此度が初めてゞ此の好機は再び來ぬ物とされてゐる（寫眞は羽左衛門の辨天小僧）

朗らか小父さん

1
スープニ焼肉ニアイスクリームヲクレ
ヘイヘイ

2
オイ伯父サンガ居ルヨ、アスコヱ行カウ
イイ所デセウ坊ヤ

3
私達ニオ逢ヒニナラウトハ伯父サンモ意外デシタデセウ
ウム意外ジヤ
イイ所デ御目ニカカリマシタコト

4
伯父サンノソップガホシイノデスヤツテ下サイ
アヽイイトモ
坊ヤ何ガホシイノ？

能狂言界の權威 打揃つて來京
三日夜白菊町會館で公演

帝都能狂言界の權威、和泉流狂言で有名な末廣會の主宰者多々良外茂三氏以下四氏は在滿皇軍慰問のため近く來京するので、和泉流能狂言後援會並に滿鐵社員倶樂部では共同主催の下に三日午後七時三十分から白菊町會館で「和泉流能狂言の夕」を開催することになつた、同社中は畏くも度々天覽台覽の光榮に浴し押しも押されもせぬ帝都能狂言界の權威であり、上品なユーモアをも取入れてこれを大衆向きに一般に知らしめ、且つは教育資料としても得難いものであらう、會費は大人五十錢、小人二十錢、プログラムは左の通りである

蚊相撲
大名　多々良彦二
太郎冠者　和田喜太郎
蚊の精　多々良外茂三

宗論
念佛僧　多々良外茂三
法華僧　和田喜太郎
宿屋　上總正次

千鳥
太郎冠者　鳥々良外茂三
主人　上總正次
酒屋　多々良彦二

三人片輪
酒　多々良外藏三
酒　和田喜太郎
盲　多々良彦二
有德人　上總・正次

風雅で上品な夏のすだれ
買ふ時の御注意

青いすだれのなつかしい季節です、すだれをお求めになるにはこれだけを心得てゐて下さい、即ち用ひるすだれには、葦すだれ（一名天津すだれ）千代田すだれ、伊豫すだれ、晒すだれの四種があります天津と伊豫すだれは体裁はあまりよくありませんが雨がかかつても色が變らず黴が生えないといふ長所があるのです、その上竹すだれより廉價です、千代田すだれは竹の皮と實のものとから出來てゐますが、竹は水がかかると黴が生へ非常にみにくゝなります、すだれをお選びになるにはこれらの點をよく御注意の上お求め下さい

窓外に

總体に

▼…お座敷用にはへりつきの京すだれが上品です、京すだれの安い、高いはどこで決まるかと申しますと、金具つきとつかないもの、竹の良否によるのです、上等品は竹を一本磨き上げて織つてあります、これらによつて

高低が

つくわけです すだれの大きさは八疊間には二尺九寸巾のもの四枚、六疊間には小間中と間中で四枚のものがふさはしいでせう、尚ほこの外陽よけ用には板すだれとか、大竹すだれなどあります

日射病の豫防はこうして

原因　梅雨曇りがあけカーッと照りつけて來るとそろそろ日射病で倒れる人が殖えて來ます、で日射病にかかる場合は、一、水分の攝取の少い時、或は缺乏の時一、胃腸の惡い時、一、便秘してゐる時、一、睡眠不足、體の疲勞の場合等です、まづ吐氣を催し頭がふらふらして目が充血して來る、失神狀態になり倒れる場合もあります、さう云ふ時は急いで着物をぬがして自由にし、水をのませ、頭を冷して、凉しい場所に安臥させるに限ります

豫防　としては、初めにあげた日射病に罹る場合をさける事、汗の出の惡い窮屈なきものや喉をしめつける洋服等は惡く、お腹をきつくしめるのもいけません、人混みの中密閉した部屋、蒸し暑いうつたうしい日等はとかく罹り易いものですから御注意下さい

今日の献立

（朝）△胡麻汁＝胡麻は炒つて、よく擂り、味噌汁を仕立てたところへ入れて鰹節を加へ實には南瓜の五分角切を入れます

（晝）△干鱈の燒浸し＝干鱈を兩面共こんがりと燒いて細かくむしり、酒と醬油、砂糖少しを合せた汁に暫く浸けておいて頂きます　△ハヤシライス＝牛肉は細かく（細切でもよい）玉葱は刻んでおきます、トマト

（晩）は細かく切つて鍋に入れ杓子でつき混ぜながら軟かに煮潰して裏濾にかけトマト汁を作り、フライ、鍋にバタ大匙一杯を煮熔してメリケン粉を加へて狐色にいため、トマト汁を加へて煮詰めておきます、鍋にバタ少々を煮熔かして牛肉をいため、肉に火が通つたら玉葱を入れて香ばしい香りのするくらゐまでいため、トマト汁を加へ、鹽、胡椒、味の素で味つけして御飯にかけ、溫かいうちに頂きます

女給讀本
―本日休載―

學藝

安南の旅の思ひ出（上）

大内隆雄

それは一九二八年の夏だつた、私は貧しい學生であつたが、華麗な南方への旅を持つた、佛領印度支那！………日記を引つぱり出してこゝに思ひ出を書き綴る。

六月十一日、海防着、石山旅館李さんの出迎へを受け、税關で時間を費し、それから俥で走る。すつかり南國だ。おはぐろ、樹々、ねむ。

海防は淋しい街だ。享樂の佛人。あちらこちら歩いた。

六月十二日、早朝、河内へ向ふ。三時間半で河内に着くこの汽車で、はじめて、この土地の田舎の風景を見た。煉瓦を燒く工場。水田、水牛、そして芭蕉、椰子。

松下ホテルに落着く。綺麗なフランス式の街を俥で領事館へ行き、角代理領事にお會ひする。ぶらぶら歩いて歸る。壹瘦を土地の習慣に隨つてやる、印度支那銀行へ金を取りに行く。暑い。日射病が怕い。

小湖へ行き、佛寺を觀、下村里壽氏を訪ふて快談を聽く夜、散歩。だくだく汗が出る蓮の實を買つて喰つた。

翌日、出發。

パンと紅茶。奈良生れのMは米の飯を絶對必要だといふその米はだいぶん臭ひがします。パイナップル、生のをはじめて喰べる。あまり喰べると熱を出すそうだ。一つ五仙見當。うまい。

この汽車では、めなど丸以來の一支那青年とまた一緒になつた。いはゆるスパイらしいのがゐた。

水田、漆の畑を經て、高地に入り、熱帶植物の中を行く汽車はひどく動搖する

二十一日夕方河内着、一週一度の南行直通列車が今夜木曜だけあるといふのに、パスポートが間に合はず出發出來ない。出發を延ばす。翌日、改めて河内廻りをやつた。博物館、東法大學、中學、總督府、經濟調査所、テアトルムニシパル、病院、監獄、植物園、大湖廻り、マーケット等々。

六月二十三日、河内から紋まで。汽車は風が這入つて良かつた。タムアで椰子を買つた。若い安南婦人に、堅い椰子の實に穴をあけ、汁の吸ひ方を敎へて貰つた。うまい。甘酸つぱい。

四時まへ、紋のマダム、オアイに迎へられる。領事夫人の緯君ある元氣なおばさんである。夕立が來る。

からんからんの唄

增田三郎

祭は賑やかに更けて吾は君と雜沓の中に佇めり吾は君より二ツ年上なれどいまだひとりみなれば何うれうべき

語らひは晴れやかに行きかうおとめごが上にかゝれり

われは二とせ前きみとこの祭りにゐてをみなごに戯れごとなど言ひしこともありしに

今は人の世の父となりてこゝろすすまず君がことばをつめたくきゝツカツカと石道を歩むのみなり

われに三ツの男の子と一つの女の子ありければせめて足らざる心なぐさめむと赤き色のガラガラと水鐵砲とをあがなへり

君はかるきさげすみのほゝえみ吾に送れば

われはおどける手つきもてかのガランガランを打振れり

ガランガランははゞかりなくガランガランと雜沓の中にこだます

つとめてわらわむとする吾が笑ひのいかにさびしきものぞ

君はたゞおみなごのはでやかな姿にあかず跳むるなり

歐洲遠征日本學生代表陸上軍を 新京に迎へて（3）

（滿洲國陸上競技協會理事長）奥勝久

鈴木聞多（慶應）六月六日神宮の豫戰會で谷口、近藤の兩君を見事破つて、一流スプリンターとなり百米一〇秒六二百米二十一秒六四百米五〇秒の記録を有す

谷口睦生（關西大學）百米一〇秒四二百米二一秒二日本タイ記録を有し吉岡君卒業後の學生競技界の第一人者であるが、同君は百米、二百米は、後半が弱い、後半をもつと研究すれば、日本記録の更新は、容易な事と思ふ

田中秀雄（中大）千五百米三分五八秒三千米八分三七秒二三千米障碍等日本記録を持ち、千五百米で永らく四分台の記録を三分台にした殊勳者で、物凄い底力があり、歐洲遠征で恐らく、三分五五秒迄での記録を作るものと想像される、國際大學競技に於て前回の優勝者セラチの出した八分三十二秒八とは、實に面白い試合が出來る事と思ふ

西田修平（早大）早大を今春卒業したが國際學生聯盟の規約では卒業後も一ケ年は出場出來るので外國の大學は大概六月か七月に卒業するので其の關係であろうが此れより云へば吉岡君も出場出來る事になる、西田君は今回で三度目の出場である棒高跳は四米三〇の日本記録の保持者であり、百米は十一秒二百八は二二秒前後高障碍は十五秒四走巾跳七米二五の記錄をもつ萬能選手である

長尾三郎（關西大學）槍投は、日本第一人者で六十八米五九の世界的記錄を持つ、同君の競技生活は相當長い方でこの間精進に精進を重ね今日の偉大な記録を作り北歐フインランドの牙城に迫りつゝある全く努力の人である

青地球磨男（立教）日米對抗の際日本として、今迄不振であつた八百に驚異的記錄一分五四秒の日本記録を作つた殊勳者である、四百米五〇秒八千五百米四分五秒四の記錄を持つてゐる

矢澤正雄（專修大）同君は今シーズン關東選手權で二百米二着、百米三着全日本インターカレッジで百米三着、二百米二着でラスト、スパートの强い走者である。四百米障碍の市原君が肋膜炎の爲出場不能になりし爲同君が交代して出場することになつたのである

村社講平（中大）三千米二六分四九秒八の記録を有し千五百米四分九秒四、五千米一五分三五秒八の好記録を持ち一行中最年長者三十一歳である

菊本耕作（文理大）圓盤投の第一人者であり、六月六日の豫戰會で四四米七六の日本新記錄を作つた

新刊

▲旅行滿洲（七月號）相變らず洗練されてゐる、上山草人の「映畫人の觀たソヴエットロシア」がある（大連市伊勢町五四ジャパン・ツーリストビューロー大連支部發行、十五錢）

▲經濟金融概況（第二十一輯）經濟各部面に亘り四、五月の滿洲狀況を集錄（滿洲中央銀行調査課發行）

▲正金週報（第二十五號）（東京市日本橋通本石町一ノ六橫濱正金銀行調査課發行）

▲ごろつちよ（六月號）女流詩誌、小暮紗子「童話と詩人に就ての私考」高橘たか子、露木陽子、丹塚もりえ、若杉香子、安藤郁子、赤星房子、草香幽子、坂本茂子、竹内てるよ諸氏の作を收む（東京市豊島區雜司ケ谷町二ノ五〇四、ごろつちよ詩社發行 定價金二十錢）

▲察哈爾蒙古の經濟に就て 守谷猛雄氏の稿になるもの（新京吉野町二丁目六ノ二蒙古事情研究會 發行非賣品）

▲奉天商工月報（六月號）「滿洲國官吏消費組合問題解決」「動く奉天の經濟事情」其他（奉天加茂町三奉天商工會議所發行、五十錢）

▲現行滿洲帝國公文提要（城憲正著）本書は著者が司法部に職を奉じつゝ官吏執務の便宜のため獨自の見解と豊富な資料を用ひて公文の全面に亘つて解說したものである附錄の用語表解及び公文書成圖表は特に著者の苦心に成るものである（新京興安大路一一六滿洲行政學會發行 定價國幣二圓）

▲滿洲國有鐵道沿線及背後地各縣槪況 鐵路總局と滿洲事情案内所との合編に成る二百頁以上の大冊（新京中央通六滿洲事情案内所發行）

▲滿洲事情案内所事業沿革事務報告（發行所同上）

▲滿洲事情農畜產篇上表題調査九十頁（發行所同上）

▲滿洲事情工鑛業編（下）（發行所同上）

▲滿洲國の產業（槪說篇）（發行所同上）

▲INDUSTRY OF MANCHOUKUO 右記の英譯本（發行所同上）

新京ホトトギス俳句會々報

兼題、柳絮　席題　短夜

淺茅先生選句並に作句

公園の今日の人出や柳絮飛ぶ　三堂

明け易く停らぬ驛の灯かな　同

明け易くつめたきベルのボタン押す　同

短夜や呼びしことある按摩行く　水烟

短夜や眞暗き中に子は寢たり　同

柳絮飛ぶベンチにありて眠きかな　牙城

柳絮舞ふ春聯古りし廂下　同

短夜の月の大通馬車を驅る　佐知緒

其の他

一穗雲に入るや柳絮靜かに飛ぶ　淺茅

光り飛ぶ柳絮日昃り消え去んぬ　同

打ち興じ袖に留めなん柳絮とも　同

白樺の林靜かに柳絮舞ふ　同

脱ぎ置きし耕衣に柳絮たまりをり　蘆子

月光を浴びて高きに飛ぶ柳絮　如水

谷間に淨水場あり柳絮飛ぶ　景月

▲映畫評▼

「長崎留學生」=新興キネマ=

野淵昶の異色ある第一回作品として相當以上の期待をもつて觀たのであるが、これはどうもひどい寫眞で、このところ野淵昶は評判だほれの態だ、活動屋にはやはり、活動屋の道があるもので、演出家としての錚々野淵昶もこの道では未だ「ややこ」に等しい、ごつごつと纒りのない緩漫なテムポに禍されて、異國風な情趣も情景も何處かへ消し飛んで了つた、空々しい、騷々しい雰圍氣の中で、男と女が入亂れて所謂純情派の戀の宣傳にこれつとめてゐる、たゞ、部分的な演出の良さに一主としてこれはダイアローグによる效果をねらつたものであるが野淵昶の演出家としての才鱗を偲ばしめるものがあるが、彼に果して映畫監督としての才分があるか、ないかは、最初のこの一本だけでは速斷し難い

◇

「月光の下に」=新興キネマ=

まだこんな古い型の新派悲劇が長いフキルムを費してこしらへられると云ふのは腑に落ちない事である、現在の所、最も新鮮活潑、横溢した前進氣運の動きつゝある撮影所からこんな作品が生れるのだから、嘘であつて欲しいような困つた話である（N生）

映畫ニュース

▲高田プロ・・・「映畫教育研究部」を創立

獨立以來撮影諸般の準備を了した高田プロはその餘勞を馳つて新たに「映畫教育研究部」を創立、豫ねて牛原虛彥氏をめぐつて結成された言論的映畫研究團體「金曜會」と合流し、これを實際的運動化すべくその第一歩としてショートリールの教育映畫及び商業映畫風物紹介映畫等の製作、撮影を全くの實費を以つてあらゆる方面から引受け注文に應ずる事となつた　巨匠牛原虛彥氏全指導の下に撮影部フレッシュメンが眞摯な研究的態度をもつて製作に當り然も利益を度外視したこの企劃は近時不振なる教育映畫業者の覺醒を促がす事大いなものがある

▲高田プロ獨立第一回作品・・・「快よき人生」（假題）と決定

新生高田プロの獨立第一回作品は村上德三郎のオリヂナル・ストーリー「快よき人生」と決定、目下同氏は懸命にこれを脚色中であるが新興キネマとの合同作品「龍涎香」の撮影完了（七月十日の豫定）をまつて直ちに撮影に着手することゝなつた、監督牛原虛彥、撮影藤井靜、同プロが誇る斯界最高のトリオである

北鐵派遣員全部 正式鐵路局入り
これで派遣員の名稱消ゆ
接收こゝに三月目

北鐵接收のためさる四月二十三日附で滿鐵、鐵路總局、北鮮鐵道管理局及び建設事務所から約二千名が北鐵東部、西部、南部各線に向ふ約三ヶ月の豫定で派遣されてゐたがこの程全派遣員の勤務箇所が決定、全部ハルビン鐵路局入りとなり三十日附滿鐵社報でそれぞれ發令されたこれでいよいよ彼等北鐵接收派遣員の名義は變更されて正式にハルビン鐵路局員となつたわけである

こゝ半歳間の傳染病總勘定
割合は去年と同樣

新京署管内に於ける傳染病患者の一月以降六月三十日までの發生患者數は二百二十九名で、内全治者百五十一名死亡十七名である、これを前年同期に比べると發生患者數は二十三名の増、全治數二十五、死亡數五でいづれも増加であるがこれは附屬地内の人口が増加したゝめ患者數が正比例して増加したもので割合から見れば決して増加してゐない六月末日までの各種別患者數を示せば左の通りである

△赤痢發生七〇、全治一七二△腸チフス七〇、全治五死亡二△痘瘡發生二〇全治一八死亡二△猩紅熱發生七八全治七一死亡五△ジフテリヤ發生四三全治三九死亡四△流腦炎發生七全治一死亡四

鐵道河川間の貨物連絡規約
本月から實施さる

今回滿鐵々道部鐵路總局、北鮮鐵道管理局及びハルビン航業聯合會との間に鐵道河川間貨物連絡輸送規約を制定しさる一日から實施された、同規約による航路の埠頭は三姓、佳木斯、樺川、富錦の四港にして本取扱は原則として毎年五月一日から九月十五日まで適用されるもので最も便利になるのは松花江沿岸から出る河豆取扱業者で同業者は接續の手續がはぶけて接續經費が減少する、なほ本規定は荷主へのサービスとして本年始めて試みたものである

新京部隊凱旋

かねて吉林方面に討伐中の新京〇〇隊約〇〇名は二日朝七時三十分着列車で目出度く凱旋した

赤痢 百廿七名

新京署及領事館署管内の赤痢は連日の酷暑にて患者續出、二日は新京署管内住吉町九丁目二木村菊次氏(四七)日本橋通滿洲銀行加賀田和市氏(二〇)大黒町四丁目九金教潤氏(三一)

涼を趁ふて
―きのふ吉野町夜店所見―

の三名で累計七十八名、領警管内は新京特別市西五馬路四十淵口彌八氏一名で累計四十九名兩署合せて累計患者數は百二十七名である

平和の鐘樓 促進

さきに忠誠なる先人の偉靈を弔ふべく「平和之鐘樓」建立を思ひ立つた吉岡行辨師は、その淨域を新京黄龍公園内に定めて、建立會を組織すると共に各方面より寄附金の募集を續けつゝあつたが、來る十月八日が發願宣誓公表滿三周年記念日に當るので、此の日を期として建立會員一萬人を加盟さすべく右趣意を縷說した「勸進の辭」を各方面に配布して素願達成目指して促進の拍車を加へることになつた

足止め喰つた山東の苦力連
抗日分子依然策動

當地某機關への情報によれば中國々民政府は最近各地團體を指導し猛烈なる反日思想を鼓吹してゐたが日本の最重なる抗議により政府は止むなく表面反日分子の蕩掃禁壓且つ嚴重處分をなしたと云つてゐるが、眞實却つて彼等を刺戟し甚しき反滿思想を抱懷せしめ反日工作並にこれが煽動をなしてゐる現狀である、殊に山東人は五、六月頃から結氷期まで滿洲に出稼ぎするのでこれに目をつけた抗日分子は反日の一策として滿洲出稼苦力を制限するため種々のデマを飛ばしてゐるが、六月二十七日滿洲出稼苦力約八百名が青島から乘船せんとする分子の一隊に

お前らは滿洲へ行つても今から約一ヶ月すれば必ず滿洲で日本と我政府は戰爭をやるのだ、そうなればお前らは其の戰爭のために使はれて仕事どころが皆殺されてしまうのだ

と稱し、船の中から無理に引降して各自の郷里に引還へさせてしまつた、これがため苦力等は郷里に閉鎖された形である、なほ反滿抗日分子は徒らに空腹を喞つてゐる有様である、なほ反滿抗日分子は到る處橫行し教育通信其他各機關に於ても反滿抗日分子以外は採用せぬといふ徹底ぶりである

皇帝陛下に拜謁に 活佛新京へ
ラマ衛兵を從へて

内蒙古人の一般信仰心たる甘珠爾瓦呼圖克圖は大ラマ、ラマ衛兵を從へて四月五日多倫を出發、六月六日甘珠爾廟に到着、目下新巴爾右翼旗公署よりの車の到着を待ちつゝある活佛はシヤラニヨゴンスムに二三ヶ月滯在の上滿洲里に赴き汽車でハイラルに出で更に滿洲國皇帝に拜謁のため新京に赴く豫定である

制限商品は新京側で引取
商業團体聯合會
きのふ總會を開いて決定

官吏消費組合制限外商品の引取方に關する日滿實業團体聯合會臨時總會は二日午前十時から記念公會堂において撫順安東、營口、吉林、チチハルの各地代表、新京から山下、天野、茅本、吉田、福田、杉尾の諸氏出席の下に開催、協議の結果は既報の如く全滿各地商店協會で引取るのは種々煩雜を來す虞れあるので新京商店協會で引取處分することに決し、希望條件として商品引取に際して價格その他の點について組合側と意見の相違を生じた場合、これが急速な解決を計るため斡旋者から物價判定委員を設置されるやう希望することゝして正午終了した、なほ會議終了後一同は故岡田會長宅を訪問し弔意を表するところあつた

決議

滿洲國官吏消費組合と滿洲商工會議所聯合會との協定書に基く配給品の制限に依る利益は全滿各地商店經營者の均しく享受する處にして之が制限物品の引取に付ては利益享受者に於て引取り分配するを原則とするも斯くては種々煩鎖なる問題を生ずる虞あるのみならず延ひては斡旋者に對し累を及ぼさん事を憂慮し新京商店協會に於て自發的に制限品の引取處分方を申出たるを受理し本聯合會は之が引取處分に關し一切の處置を同協會に一任せり

希望條項

制限品引取に際し之が品種及び價格に付き斡旋者に於て豫め委員若干名を任命し置かれんことを切望す右決議す

昭和十年七月二日

同業組合で、引取りか

滿洲日滿商業團体聯合會吉田商店協會副會長は二日の聯合會臨時總會の決議を即日石崎會長に報告說明するところあつた石崎會長は一兩日中に斡旋者に會見し右價格判定委員の設置方を希望するものとみられるが、新京商店協會側では近く結成さるべき同業組合の手によつて各個人商店間に制限外商品の引取を行ふものとみられてゐる

内外の遊士を滿洲に招かう
滿鐵の旅客誘致策

【大連國通】滿鐵々道部では滿洲國建國以來旅客の激増に鑑み、更に積極的に旅客を誘致するため鐵道部旅客課内に旅客誘致委員會を設け旅客誘致に關する立案計畫を行ふ事となつた、同委員會は内地に於ける觀光局に類似せるもので

一、旅客誘致に關する計畫
二、その實施
三、資料蒐集並に實施事項の實蹟調査

等を行ふためツーリストビユーロー、大阪商船と連絡し内外の遊士を滿洲に招かうと云ふのである、同委員會では誘致の大樣を國内、日本、歐米の三つに分け差當り第一回の試みとして國内旅客誘致策を日歸り溫泉デーとし熊岳城、湯崗子兩溫泉を選んで六百馬力流線型デーゼル列車を運轉する計畫である

外山本部隊 勇躍、大連に上陸
盛んな官民の歡迎

【大連國通】在滿交代部隊として勇躍渡滿の途にあつた外山本部隊は御用船に分乘、二日午前八時廿分大連入港順次上陸の上一旦埠頭構内で休憩、午前十時在鄉軍人國防婦人會、學生團體はじめ官民多數の歡迎のなかを中村部隊は市内北公園に、梅村部隊は電氣公園に向ひ、夕刻まで一先づ休憩につくことになつた

滿洲は懷しい
外山本部隊長語る

【大連國通】二日午前八時廿分部隊と共に大連港に入港した外山本部隊長は、直ちに第二埠頭甲バースに繫留された御用船より上陸、奥村陸軍運輸部大連支部長の案内で埠頭ビル三階の運輸部應接室に入り休憩來訪の官民多數の挨拶を受けた後、同十時半埠頭待合所内に於る大連市主催の外山本部隊長並に幕僚將校の歡迎會に出席、小川市長の挨拶を受けた後更に入り、續つて同十一時直ちに忠靈塔、大連神社參拜に向つたが部隊長は語る

航海は極めて平穩無事であつた、當地には六、七年振りでやつて來たが嘗て住みなれた土地なのでなつかしい、自分は當時柳樹屯に駐屯し濟南戰爭に出征した、これから新京に行き軍司令官にお會ひした上指令を仰いで軍の行動を決定する、いろいろ御骨折り下さつた在連諸氏に宜しく御傳へ下さい

廣瀬機大破
搭乘者は無事

二日午後奉天飛行場において廣瀬少尉操縦の飛行機が着陸せんとする際、顚覆大破したが幸ひ搭乘者は無事であつた

電々會社 ボーナス支給

電々會社では昨年八月創立以來日尚淺きに拘らず業績大いにあがり社員慰勞のボーナス最高二十一割最底十三割をふる舞ひ一日および二日の兩日に亘つて新京全社員に支給した

對電々戰に新京軍惜敗す
2―0
けふ滿洲國と對戰

大連電々チームを迎へ對新京倶樂部戰は二日午後四時十分から西公園球場で赤木(球)佐々木、安樂(壘)三審判の下に電々先攻で開始されたが新京軍振はず二對零で涙を吞む

得點

大	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第一回　大稻田遊飛大月中飛、松尾中飛▲新小幡四球に出たが小淵の投飛に封殺梅本兄三遊間内野安打小淵一擧に三進、孫打者の時捕手のパスボールに本壘を衝いたが間に合はず惜くも刺さる、孫投手直球(兩軍零)
第二回　大鈴木二壘ゴロ野手の一壘惡投に生き二進宇多村中飛成松左飛に鈴木三進一擧本壘を衝き一點を先取、松岡三飛▲新淺香遊越安打二盜、小田山本ともに中飛藤井三振に終る(大一點新京零)
第三回　大中島三振白岩二飛稻田四球大月右飛▲新三者凡退(兩軍零)
第四回　大松尾遊飛、鈴木三遊間安打宇多村遊飛に重殺▲新梅本兄遊飛孫四球に出で二盜淺香の一壘直球に孫重殺(兩軍零)
第五回　大成松中越三壘打、松岡の左飛に生還一點を加へ中島投飛白岩二壘右に安打二盜稻田一邪▲新三者凡退(大一點新零)
第六回　兩軍凡退
第七回　大三者凡退▲新梅本三飛、孫一壘線上を拔く安打、淺香投邪飛小田三壘手のハンブルに生きたがP、H古賀投飛に終る(兩軍零)
第八回　大二死後稻田左中間二壘打を放つたが大月右飛に終る▲新P、H高橋三飛P、H片岡三飛小幡中飛(兩軍零)
第九回　大松尾二遊間安打鈴木三振後松尾二盜宇多村左飛、成松二飛▲新P、H梅本弟三振、梅本兄左飛、孫中飛(兩軍零)閉戰五時四十五分

電々

	打數	打安	打點	三振	犧打	盜壘	四死	殘壘	失策
稻田	8								
大月	4								
松尾	9								
鈴木	1								
宇多村	7								
成松	5								
中島	3								
白岩	2								
岡	6								

數打32　打安5　打點0　三振2　犧打2　盜壘1　四死3　殘壘1　失策3
打28　安3　盜0　振2　死2　殘4　失2

三壘打　成松　二壘打　稻田

新京

小幡　淵　梅本弟　梅本兄　孫　淺香　小田　山本　藤井　古賀　田　高橋　片岡　橋井　岡　吉

6 8 P 5 9 4 3 1 1 2 2

都市對抗滿洲豫選
奉天軍勝つ
6A―3 對ハルビン戰

【奉天國通】都市對抗豫選第二日奉天對ハルビン戰は一日午後一時二十分ハルビン先攻で開始されたが結局六A對三で奉天の勝となり愈々決勝戰に出場する事となつた

△バッテリー　奉天　柴田、小島―今市　ハルビン　股野―近藤

△スコアー

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
奉天	2	0	0	0	0	3	0	1	A	6A
ハルビン	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3

滿人妓女はつの檢黴
きのふ第一日は上々首尾

新京附屬地滿人料理店妓女の檢黴は二日午後一時より曙町滿鐵醫院婦人病棟に於て行はれたが當日檢査を受けた妓女は燕春院、蓮香班兩樓百二名でうち命令患者は僅かに二名で初日の成績は上々であつた、なほ明日も引續いて行はれる

全英庭球大會

【ウキムブルドン一日發國通】全英庭球選手權大會男子シングルス準々決勝戰は左の如くで英國のペリー、ドイツのフオンクラム、米國の新進ドナルド、バッチが生殘つた、優勝候補としてはペリー選手の呼聲が斷然高いがフオンクラム選手の當り物凄くペリー選手も必ずしも樂觀を許さない準々決勝戰結果左の如し

ペリー　九＝七、六＝一、六＝一　メンツヘル(チエッコスロバキヤ)
フオンクラマ　六＝四、六＝二、四＝六、六＝一　マックグラー(濠洲)
クロフオード　六＝四、六＝三、六＝八、五＝七、六＝一　ウッド(米國)
バッヂ　三＝六、一〇＝八、六＝四、七＝五　オースチン(英國)

學生陸上競技選手
きのふ出發

【神戸國通】八月ブタペストに開かれる國際學生陸上競技大會參加の日本遠征選手一行十五名は二日正午當地出帆のシベリヤ丸で出發シベリヤ經由で遠征の壯途に上つたが山本忠興博士は團長として一行と同行した

滿鐵々道收入

【大連國通】昭和十年度四月以降六月末までの滿鐵鐵道收入は次の通りである(單位圓)

項目	金額
△客車收入	[illegible]
前年度比較	減[illegible]
△貨車收入	[illegible]
前年度比較	減[illegible]
△倉庫收入	[illegible]
前年度比較	減[illegible]
△諸口收入	[illegible]
前年度比較	減[illegible]

けふの野球試合

電々對滿洲國（午後一時）
電業公司對哈爾賓（午後四時）

主催　日滿野球部
後援　新京日日新聞社

女人婆羅門

(舞臺上演 映畫化)

長田秀雄 作
西正世志 畫

(百八十)

愛を監視る人々(七)

西山龍庵は、驛前町の常盤といふ旅宿に戻つて來た。そこは名古屋の隣人町中芳二郎の定宿で、ちやうどその時、芳二郎も、商用のため滯在してゐたが、その部屋は龍庵の隣室であつた。

「あゝ、草臥れた。だが、あれで長谷さんは開業を後援してくれるだらう……」

龍庵は獨り言を言ひながら、座蒲團の上にへたばつて、女中に、酒を命じた。

(酒でも呑まなけりや遣り切れん)

だが、飲む程に、醉ふ程に、寂しさが倍增しになつて來る樣だつた。

(一目でもいゝから逢ひたい)

お藤の――後れ毛を搔き上げる白い二の腕が、目先にチラつく樣な氣がした。

(俺も女にや縁の薄い男だなあ)

そして、そのまゝごろりと横になつた。だが、――

「御客樣、お風邪召しますよ……床をとりませうか……」

暫らくして、女中が來て、龍庵をゆすぶつた時には、もうぐつすりと寢込んでゐるらしかつた。女中は搔卷をそつと着せかけて、出て行つた。

それからすぐ、隣室の芳二郎の部屋を覗いた。

「お客樣、まだ、お寢みになりません?」

「うん……」

と、氣のない返事をして、女中の方は見向きもしずに、何か一心に見入つてゐた。

「あら、何を見てらつしやるの。御寫眞ですか、藝妓衆の、それとも[illegible]ですか?」

芳二郎は慌てゝ見てゐた寫眞を押隱してしまつた。

「妾に見せて下さいまし、ね、いゝでせう」

「不可ないよ」

「隨分お惡いの――若旦那にもお似合ひにならない……」

[illegible]

だ」

「まあお美しいお方――ちよいと、餞けますよ」

「妬いたつて焦したつていゝよ」

「これは誰方?」

「昔の戀人さ、わが愛人さ――大分昔の話だが、手代の時分に藝者を連れて、商用で、常盤に泊つたことがあつたらう。――あの時、兄の先太郎が危篤だから直ぐ歸つて來いといふ郵便がきて、新橋から横濱まで岡蒸汽に乗つて行つたことがあつた。その岡蒸汽の中で、出合つた女の寫眞が――それさ、日本橋の寫眞師清水東谷といふ、人物寫眞にかけては下岡蓮杖以上の技術をもつてゐた人が寫したんだから、立派に撮れてゐる。己は、この女と、橫濱で下車した。それから、一晩同じ宿に泊つた……」

「あら、おやすくないのねえ」

「やすいどころか、――とても高價かつたよ。翌朝目が醒めてみたら、有金を殘らず盗まれてゐた――婆羅門お藤といふ、それが、女賊だつたのさ」

女中は、驚いて、

「あらまア、そんな恐い女、どうして昔の戀人だなぞと……」

「それがさ――先年、小田原で、丁度この寫眞そつくりの若い女に會つた。瓜二つと云ふ言葉のとほり――眉から口から、眼元から何から何までそつくりなんだ。名を梅子と云つて、しほらしい、いゝ娘だつたよ。……だから實は、その娘のつもりで、この寫眞を見てる譯さ……」

女中は呆れかへつて出て行つた。

隣室では、西山龍庵が、うはごとを云つてゐた。

(お藤……、お藤……)

龍庵は、寢返りして、はつと目を醒ました。

(どうして今夜は、お藤の夢ばかり見るんだらう。なんとなく胸騒ぎがしてならない。明日もう一度、長谷由美さんをお訪ねして、お藤の事をもつと訊いて見やうか……)